

政務活動費《事前》審査書 次のとおり、実施(購入等)してよろしいか。		整理番号	0503002-1		
		会派名	公明党		
		議員名	松井 桂将		
☐ 調査研究費	会派承認欄				
☐ 研修費	起案日	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
☐ 広報広聴費	R5.4.1				
☐ 要請・陳情活動費	承認日				
☐ 会議費	R.5.4.1				
☐ 資料作成費	特記事項				
☒ 資料購入費	調査研究に活用				
☐ 人件費					
☐ 事務費					
支出内容	自宅の日刊新聞購読料2誌目分×12ヶ月分(2023年4月～2024年3月分)				
積算根拠	☐ 見積書等添付あり 3,380円(月額) ※別紙ホームページ写しの通り				
購入(依頼)予定業者	北日本新聞笹木販売サービス(株) 富山市婦中町速星620 富山新聞販売(株) 富山市黒崎588			取引規定	
				☒ 抵触なし	
支出予定金額	3,380円				
見積書等資料貼付欄(この欄に納まらない場合は、様式14の貼付用紙に貼ってください。)					

北日本新聞

購読、試読のお申し込みフォーム

小・中学生のお子様がいいらっしゃる方はこちらから。

※送信された個人情報は、北日本新聞の各販売店で共有して適切に管理します。他の目的に流用したりすることとは決してありません。

お申し込み内容 定期購読 (月額料金 税込3,380円) ▼

お名前 ※必須

ご住所 ※必須

アパート/マンション名

電話番号 ※必須

メールアドレス ※必須

購読開始希望日 ※必須

____/____/____

購読期間 1ヶ月 ▼

富山新聞 北國新聞 ご購読のお申し込み

※転居のご連絡もこちらから

富山県、石川県にご在住の方（宅配） ※いずれも消費税込

月ぎめ購読料

富山新聞 朝刊	3,380円
北國新聞 朝夕刊セット	4,400円
北國新聞 朝刊	3,400円

富山県、石川県外にご在住の方（郵送） ※いずれも消費税込

月ぎめ購読料 ※郵送新聞のお支払いは原則、口座振替またはクレジットカードになります。

富山新聞 朝刊	3,380円 + 送料1,620円	合計5,000円
北國新聞 朝夕刊セット	4,400円 + 送料1,980円	合計6,380円
北國新聞 朝刊	3,400円 + 送料1,800円	合計5,200円

福井県にご在住の方

一部地域で、富山新聞朝刊、北國新聞朝夕刊の戸別配達を行っています。詳細は、販売部（076-491-8122）までお問い合わせ下さい。

離れた家族や大切な人に富山新聞を届けたい方

郵便番号	- (全角数字) 例: 920-8790
ご住所(必須)	富山県 (全角) ビル・アパートマンション名までご記入ください。
電話番号(必須)	- - 例: 076-260-3564
お名前(必須)	姓 名
ふりがな(必須)	姓 (ふりがな) 名 (ふりがな) (全角ひらがな)
メールアドレス	(半角英数字)
配達希望日(必須)	年 1 ~ 月 1 ~ 日 ※午後6時以降のお申し込みの場合、配達開始日は最短で翌々営業日からとなります。 ※土・日・祝日のお申し込みの場合、配達開始日は最短で翌々営業日からとなります。 ※週末、祝日前の午後6時から土日祝日に入力された場合は、入れは最短で火曜(翌々日営業日)になります。
購読種(必須)	☐ 富山新聞 朝刊 ☐ 北國新聞 朝夕刊セット ☐ 北國新聞 朝刊
お支払い方法(必須)	☐ 口座振替 ☐ 現金集金 ☐ クレジットカード VISA Nicos JACCS 楽天 OMC

政務活動費《事後》 審査書 兼 支出伝票				整理番号		0503002-2	
				会派名		公明党	
				議員名		松井 桂将	
回 調 査 研 究 費	起 案 日		会 派 承 認 欄				
回 研 修 費	R5.5.1		代表者	経理責任者	申請者(議員)		
回 広 報 広 聴 費	承 認 日		松	和	松		
回 要 請 ・ 陳 情 活 動 費	R5.5.1						
回 会 議 費	支払件数	/	支払日(口座振込完了日)		R5.5.1		
☐ 資 料 作 成 費	起 案 日		支 払 完 了 報 告				
☒ 資 料 購 入 費	R5.5.1		代表者	経理責任者	申請者(議員)		
☐ 人 件 費	承 認 日		松	和	松		
☐ 事 務 費	R5.5.8						
特 記 事 項							
調査研究に活用 整理番号 (0503002-1) で事前審査済							
支出内容	4月度 自宅の日刊新聞購読料2誌目分						
積算根拠	☐ 納品書等添付あり 3,380円/月						
購入(依頼)業者	北日本新聞笹木販売サービス(株) 富山市婦中町速星620					取引規定	
						☒ 抵触なし	
請求金額	3,380円						
振込手数料						金融機関名	北陸銀行
政務活動費支出額	3,380円						
領収書等資料貼付欄(この欄に納まらない場合は、様式14の貼付用紙に貼ってください)							

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄

(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

2023年 4 月分 領 収 証		発証No.	
松井 桂将 様			
銘 柄	部数	金 額	合 計 金 額
北日本新聞朝刊※	1	3,380	¥3,380 (税込) (8%対象 3,380円)

※は軽減税率対象

いつもご愛読ありがとうございます
ます。休刊日は5月15日(月)です

毎度ご購読有難うございます
上記金額正に領収致しました

5 年 4 月 28 日 領収

笹木販売サービス株式会社
富山市婦中町速星620番地
466-2029

北日本新聞

領収証

23 年 04 月分 5 年 4 月 28 日

No.

お名前 松井 桂将 様

ご住所 婦中町田島

繰越額

合計金額

3,380

銘 柄	部数	金 額
富山新聞※	1	3,380

上記金額正に領収致しました。

8%税率対象合計 3,380

10%税率対象合計 0

富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

集金担当

振 替 証 明 書

会派名 公明党

金 額	3,380	円
-----	-------	---

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

2023年 5月 1日

経理責任者

柏 佳枝



氏 名	松井 桂将	受領印	
-----	-------	-----	--



年 月 日	摘 要	お 支 払 い 金 額 (円)	お 預 かり 金 額 (円)	差 し 引 き 残 高 (円)
1 05-04-10*	振込資金	*3,380	普通預金	*3,721,694
2 05-04-14*		*3,380	普通預金	*3,718,314
3 05-04-14		*163,570		*3,554,744
4 05-04-17*		*3,007		*3,551,737
5 05-04-19*		*5,945		*3,545,792
6 05-04-20	振込	トマシキ"カイヨムカ	*1,350,000	*4,895,792
7 05-04-24	振込資金	*21,065	キヨウト"ウシアル	*4,874,727
8 05-04-24		*2,163		*4,872,564
9 05-04-27		*7,400		*4,865,164
10 05-04-27		*60,770		*4,804,394
11 05-04-28		*3,380		*4,801,014
12 05-04-28	振込資金	*11,154		*4,789,860

13 05-05-01*		*3,380	普通預金	*4,786,480
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)

1. 通帳のご提出のあるお取引のときは年月日欄に*と表示します。
 2. 証券類をお預け入れのときは、お支払い金額欄に次のとおり表示します。

タケン- 〇〇-〇〇
 トリタテ- 〇〇-〇〇

▶ お支払いできる日

お支払できる期限は、所定の
 不渡延滞期限経過後となります。

研修会・研究会 実施計画書

政務活動費 《事前》審査書

整理番号

0503001 - 1

会派名

公明党会派

議員名

松井桂将議員

回 調 査 研 究 費

会 派 承 認 欄

☒ 研 修 費

起 案 日

代 表 者

経 理 責 任 者

申 請 者 (議 員)

☒ 広 報 広 聴 費

R5. 4. 21

☒ 要 請 ・ 陳 情 活 動 費

承 認 日


☒ 会 議 費

R. 5. 4. 25

☒ 資 料 作 成 費

特 記 事 項

☒ 資 料 購 入 費

☒ 人 件 費

☒ 事 務 費

項 目

内 容

留 意 点

1	実施者	公明党会派 松井桂将議員	
2	実施日程	令和5年5月8日(月)	政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。
3	行程	オンラインセミナー	
4	研修・研究1	研修会・研究会名	第28回地方から考える社会保障フォーラム①
		講師等	西山正徳氏 社会福祉法人翠生会本部長 元厚生労働省健康局長
		開催日程	令和5年5月8日(月) 10:15~12:00
		開催場所	議員自宅 富山市婦中町田島
	研修・研究2	研修会・研究会の目的、内容	本市の特別養護老人ホームをめぐる現状と課題について考察する。
		研修会・研究会名	第28回地方から考える社会保障フォーラム②
		講師等	林 俊宏氏 厚生労働省老健局総務課長
		開催日程	令和5年5月8日(月) 13:30~15:00
		開催場所	議員自宅 富山市婦中町田島
	研修・研究3	研修会・研究会の目的、内容	介護制度をめぐる動きと本市の現状と課題について考察する。
		研修会・研究会名	第28回地方から考える社会保障フォーラム③
		講師等	安部敏樹氏 一般社団法人リディラバ代表 メディア多数出演
		開催日程	令和5年5月8日(月) 15:10~16:40
		開催場所	議員自宅 富山市婦中町田島
	5	研修会・研究会の目的、内容	持続可能な社会保障のための地方議員の役割と題しての講義。
		参加費	5,000円
		合計額	5,000円
		按分率(充当率)	100% ・ 50%
	6	支出額(合計額×按分率)	5,000円
		取引規定	☑抵触なし
		実施経費及び政務活動費の支出予定額(振込手数料含まない)	対象費用及び単価見積が適切か。政務活動費充当方法は適切か。按分率適用の分母は適切か。(混在不明瞭な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
		取引制限の確認	

0-503001F11

第28回

社会保険旬報 地方から考える 社会保障フォーラム

最新の動向をつかむ / セミナー開催のご案内

2023年 5月8日(月)

講演予定講師・テーマ

「特別養護老人ホーム施設長として地方自治体に望むこと」
西山 正徳 氏 (仮題)

社会福祉法人翠生会本部長、一般社団法人メディカル・プラットホーム・エイシア代表理事、株式会社国際医療戦略研究所代表取締役、元厚生労働省健康局長

「介護制度を巡る動き」

林 俊宏 氏

厚生労働省老健局総務課長

「持続可能な社会保障のための地方議員の役割とは」(仮題)

安部 敏樹 氏

株式会社 Ridlover、一般社団法人リディラバ代表。2017年、Forbes 誌が選ぶ「アジアを代表する 30 歳以下の社会起業家 30 人」に選出される。朝のTV情報番組モーニングショーのコメンテーターをはじめ、メディア多数出演。

ポストコロナの日本社会と社会保障について、政策担当者や専門家と一緒に考えてみませんか。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

New Price!

会場参加

定員 60 名

講師、参加者と交流できます!

オンライン

からも参加可能

今回、一般の方もご参加いただけます!

参加費 会場参加: 25,000円(消費税込)・オンライン参加: 5,000円(消費税込)
を5月1日(月) までにお振込みください

会場 <会場参加の方> (貸会議室) AP東京丸の内 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-1-3日本生命丸の内ガーデンタワー3F
TEL: 03-5224-5109 FAX: 03-5224-6109
東京メトロ千代田線・半蔵門線・都営地下鉄三田線「大手町駅」D6出口直結 / JR線・東京メトロ丸ノ内線「東京駅」より徒歩6分

留意事項 <オンライン参加の方> 当日はZoomのウェビナー機能を活用したセミナーを受講していただきます。ウェビナーはミーティング機能と異なり、聴講者の方のカメラや音声は通常ではオフになっており、ご質問時のみカメラと音声をオンにできる機能です。PC・タブレット・スマートフォンでご参加いただけます。
詳しくは事務局にお問い合わせください。

<主 催> 地方から考える「社会保障フォーラム」事務局

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-5-11 セントラル大手町 901 社保研ティラーレ内
TEL 03-6273-7772 / FAX 03-3527-1028

<協 力> (株)社会保険研究所 / (株)社会保険出版社 / (株)フィスメック



9:50~ 受付開始

10:10~ 開講の挨拶、オリエンテーション

10:15~11:30 第1部「特別養護老人ホーム施設長として地方自治体に望むこと」(仮題)

西山 正徳氏 社会福祉法人翠生会本部長、一般社団法人メディカル・プラットホーム・エイシア代表理事、株式会社国際医療戦略研究所代表取締役、元厚生労働省健康局長

11:30~12:00 討議(30分間)

12:00~13:00 昼休み ※12:45~12:55 第2部「出版物的ご案内と弊社の取り組み」協賛(株)社会保険出版社 金子氏

「出版物的のご案内と弊社の取り組み」協賛(株)社会保険出版社 金子氏

13:00~13:20 第3部「医療機関の機能分化について(仮題)」(株)社会保険研究所 社会保険旬報編集部

13:20~13:30 休憩(10分間)

13:30~14:30 第4部「介護制度を巡る動き」林 俊宏氏 厚生労働省老健局総務課長

14:30~15:00 討議(30分間)

15:00~15:10 休憩(10分間)

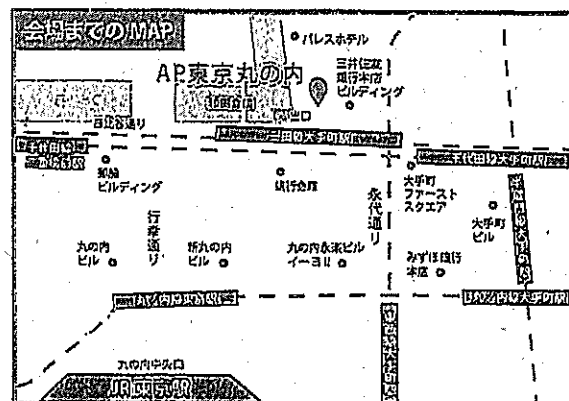
15:10~16:10 第5部「持続可能な社会保障のための地方議員の役割とは」(仮題)

安部 敏樹氏 株式会社 Ridlover、一般社団法人リディラバ代表。2017年、Forbes 誌が選ぶ「アジアを代表する30歳以下の社会起業家30人」に選出される。朝のTV情報番組モーニングショーのコメンテーターをはじめ、メディア多数出演。

16:10~16:40 討議(30分間)

16:40~ 終了の挨拶

16:45 終了



※東京駅から徒歩6分

<後援> 社会保険旬報 — 医療に関わる全ての情報を提供 —

- ・医療政策の動向や背景、展望についてわかりやすくお伝えします。
- ・介護との連携や年金政策の動きなどもタイムリーに知ることができます。
- ・社会保障フォーラムをダイジェストで講師のご講演の要旨と「討議」の概要を掲載。

見本誌をご希望の方、購読のお申込みをしたい方は

(株)社会保険研究所までご連絡ください。TEL: 03-3252-7901(代)

Web版

無料会員登録中!

Web 医療と介護

<https://info.shaho.co.jp/lryou/>

年金時代

<https://info.shaho.co.jp/nenkin/>

第28回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー参加申込書

お名前	よりがな	所属協会
ご住所	〒□□□-□□□□	電話番号
		FAX
参加の希望	☐ 会場 ☐ オンライン (いずれかに○をつけてください)	Eメールアドレス(必須)

※ご記入いただいた個人情報は、フォーラムにご参加いただく皆様へのご案内・情報提供の目的に使用させていただきます。管理にあたっては、必要かつ適切な安全管理措置を講じ、漏えい、紛失、毀損または不正アクセス等の防止に努めます。

お申し込み先 FAX 03-3527-1028 または HP <https://tirare.jp/> セミナーお申し込み よりお申し込みください。

※お申し込みをいただいた方には事務局から受付完了のメール(アドレス記載のない場合は FAXにて)をお送りいたします。3日経っても届かない場合はご一報ください。事務局からメールが届きましたら、メールに表記の口座へ参加費をお振込みください。オンライン参加の方には追って連絡方法を個別にご連絡いたします。

お問い合わせ先 TEL 03-6273-7772 ご不明な点は、左記までお問い合わせください。

最新の情報は出版研ディレクターのホームページからご確認ください <https://tirare.jp/>

研修会・研究会 実績報告書 政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票

整理番号 0503001-2

会派名 公明党会派

議員名 松井桂将議員

調査研究費	起案日	会派承認欄		
☒ 研修費	R5.5.9	代表者	経理責任者	申請者(議員)
☒ 広報広聴費	承認日			
☒ 要請・陳情活動費	R.5.5.16.			
☒ 会費	支払件数 1 支払日(口座振込完了日) R.5.6.16			
資料作成費	起案日	支払完了報告		
☒ 資料購入費	R.5.5.16.	代表者	経理責任者	申請者(議員)
☒ 人件費	承認日			
☒ 事務費	R.5.5.18			

特記事項

受講日当日の午前中は公務が入りセミナー受講を見送った。

項目	内容	留意点
1 実施者	公明党会派 松井桂将議員	
2 実施日程	令和5年5月8日(月)	政務活動のための合理的な経路か。
3 行程 ※県外での研修会・研究会への参加時に記入	オンラインセミナー (東京都区内開催)	政務活動以外の行程が含まれていない
4 研修・研究	研修会・研究会名	第28回地方から考える社会保障フォーラム①
	講師等	西山正徳氏 社会福祉法人翠生会本部長 元厚生労働省健康局長
	開催日程	令和5年5月8日(月) 10:15~12:00
	開催場所	公明党議員控室において(Zoomにてオンライン視聴)
	研修会・研究会の目的、内容	本市の特別養護老人ホームをめぐる現状と課題について考察する。
	研修会・研究会名	第28回地方から考える社会保障フォーラム②
	講師等	林 俊宏氏 厚生労働省老健局総務課長
	開催日程	令和5年5月8日(月) 13:30~15:00
	開催場所	自宅にて(Zoomにてオンライン視聴)
	研修会・研究会の目的、内容	介護制度をめぐる動きと本市の現状と課題について考察する。
	研修会・研究会名	第28回地方から考える社会保障フォーラム③
	講師等	安部敏樹氏 一般社団法人リディラバ代表 メディア多数出演
	開催日程	令和5年5月8日(月) 15:10~16:40
	開催場所	自宅にて(Zoomにてオンライン視聴)
	研修会・研究会の目的、内容	持続可能な社会保障のための地方議員の役割と題しての講義。

目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。

項 目	内 容	留意点
5 研修会・研究会 の内容	<講義-1> 西山正徳氏は「特別養護老人ホーム施設長として地方自治体に望むこと」と題して講演予定であったが、急遽5/8 10:00から議会運営委員会（公務）参加の為、セミナーは未受講となりました。 <講義-2> 林 俊宏氏は「介護制度を巡る動き」について講演。高齢化の進展に伴って要介護高齢者の増加、介護期間の長期化など介護ニーズは益々増大している。一方、核家族化の進行、介護する家族の高齢化など、要介護高齢者を支えてきた家族をめぐる状況も変化している。従来の老人福祉・老人医療制度による対応に限界もあり2000年から介護保険制度が導入された。第8期介護保険事業計画（令和3～5年度）に基づく介護職員の必要数については約233万人、令和7年度には約243万人が必要とされる。介護保険の見直しに関する意見（令和4年12月20日社会保障審議会介護保険部会）において介護現場の生産性向上の推進、制度の持続可能性の確保では1.介護人材の確保、介護現場の生産性向上の推進2.給付と負担について審議された。また、地域包括ケアシステムの深化・推進については在宅サービスの基盤整備が上げられ小規模多機能型居宅介護や介護小規模多機能型居宅介護などの更なる普及方策について検討を進めると強調された。 <講義-3> 安部敏樹氏は「持続可能な社会保障のための地方議員の役割とは」と題して講義。「社会課題をビジネスで解決する」取組みを行っており具体的には省庁・自治体と「社会課題を産業化する」取組みに特化している。課題解決を産業化し、企業など多くのプレイヤーが社会課題への対応に参画する、持続可能な仕組みが必要であると強調した。	目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等。 政務活動のみの内容か。 政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。
市政への影響、 反映、成果等	介護保険制度は、その創設から22年が経過しサービス利用者は制度創設時の3倍を超え、介護サービスの提供事業所数も着実に増加し、介護が必要な高齢者の生活の支えとして定着、発展してきている。しかしながら、課題もあり総合的な介護人材確保、介護現場の生産性向上の推進が急務であり、1.処遇の改善、人材育成への支援、職場環境の改善による離職防止、介護職の魅力向上、外国人人材の受入れ環境整備など総合的に実施が必要である 2.介護福祉士のキャリアアップや処遇につながる仕組みの検討が必要である。3.外国人介護人材の介護福祉士資格取得支援等の推進が必要である。本市においてもこれらの課題について当局に確認し施策に反映できるものは、早急に取り組んで参りたい。	政務活動費を支出できる内容か。 （全額、1/2、支出不可）
その他及び 政務活動以外で 取り扱った内容	特になし	

項 目		内 容			留意点	
実施経費 及び 政務活動費支出額	参加費	支出金額	5,000円	支出方法	☐ 債権者口座 ☒ 議員口座 (立替)	対象費用及び単価見積が適切か。 按分率適用の分母は適切か。 政務活動費充当方法は適切か。 (混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
		支出先	松井桂将議員立替え 立替先: 地方から考える社会保障フォーラム			
		支出内容及び積算根拠	第27回地方から考える社会保障フォーラム受講料 5,000円			
	振込手数料	支出金額	440円	支出方法	☐ 債権者口座 ☒ 議員口座 (立替)	
		支出先	富山市新桜町10番1号 北陸銀行 富山市役所支所			
		支出内容及び積算根拠	第27回地方から考える社会保障フォーラム受講料分 440円			
		支出金額		支出方法	☐ 債権者口座 ☐ 議員口座 (立替)	
		支出先				
		支出内容及び積算根拠				
		支出金額		支出方法	☐ 債権者口座 ☐ 議員口座 (立替)	
		支出先				
		支出内容及び積算根拠				
		支出金額		支出方法	☐ 債権者口座 ☐ 議員口座 (立替)	
		支出先				
		支出内容及び積算根拠				
取引規定		☒ 抵触なし				
経費総額		5,440円	按分率 (充当率)	(100%)・50%		
按分率適用対象経費 及び 按分理由						
政務活動費 支出(充当)額		5,440円				

第28回

社会保険旬報 地方から考える 社会保障フォーラム

最新動向をつかむ / セミナー開催のご案内

2023年 5月8日(月)

講演予定講師・テーマ

「特別養護老人ホーム施設長として地方自治体に望むこと」
(仮題)
西山 正徳 氏

社会福祉法人翠生会本部長、一般社団法人メディカル・プラットホーム・エイシア代表理事、株式会社国際医療戦略研究所代表取締役、元厚生労働省健康局長

「介護制度を巡る動き」
林 俊宏 氏

厚生労働省老健局総務課長

「持続可能な社会保障のための地方議員の役割とは」(仮題)
安部 敏樹 氏

株式会社 Ridilover、一般社団法人リディラバ代表。2017年、Forbes 誌が選ぶ「アジアを代表する30歳以下の社会起業家30人」に選出される。朝のTV情報番組モーニングショーのコメンテーターをはじめ、メディア多数出演。

ポストコロナの日本社会と社会保障について、政策担当者や専門家と一緒に考えてみませんか。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

New Price!!

会場参加

定員 **60** 名

講師・参加者と
交流できます!

オンライン

からも
参加可能

今回、一般の方も
ご参加いただけます!

参加費 会場参加: 25,000円(消費税込)・オンライン参加: 5,000円(消費税込)
を5月1日(月)までにお振込みください

会場 <会場参加の方> (貸会議室) AP東京丸の内 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-1-3日本生命丸の内ガーデンタワー3F
TEL: 03-5224-5109 FAX: 03-5224-6109

東京メトロ千代田線、半蔵門線、都営地下鉄三田線「大手町駅」D6出口直結 / JR線・東京メトロ丸の内線「東京駅」より徒歩6分

留意事項 <オンライン参加の方> 当日はZoomのウェビナー機能を活用したセミナーを受講していただきます。ウェビナーはミーティング機能と異なり、聴講者の方のカメラや音声は通常ではオフになっており、ご質問時のみカメラと音声をオンにできる機能です。PC・タブレット・スマートフォンでご参加いただけます。
詳しくは事務局にお問い合わせください。

<主催> 地方から考える「社会保障フォーラム」事務局

〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-5-11 セントラル大手町 901 社保研ティラーレ内
TEL 03-6273-7772 / FAX 03-3527-1028

<協力> (株)社会保険研究所 / (株)社会保険出版社 / (株)フィスメック



050300/-2

最新の情報は社保研ティラレのホームページからご確認ください。 <https://tirare.jp/>

第8期介護保険事業計画（令和3～5年度）に基づく介護職員の必要数について

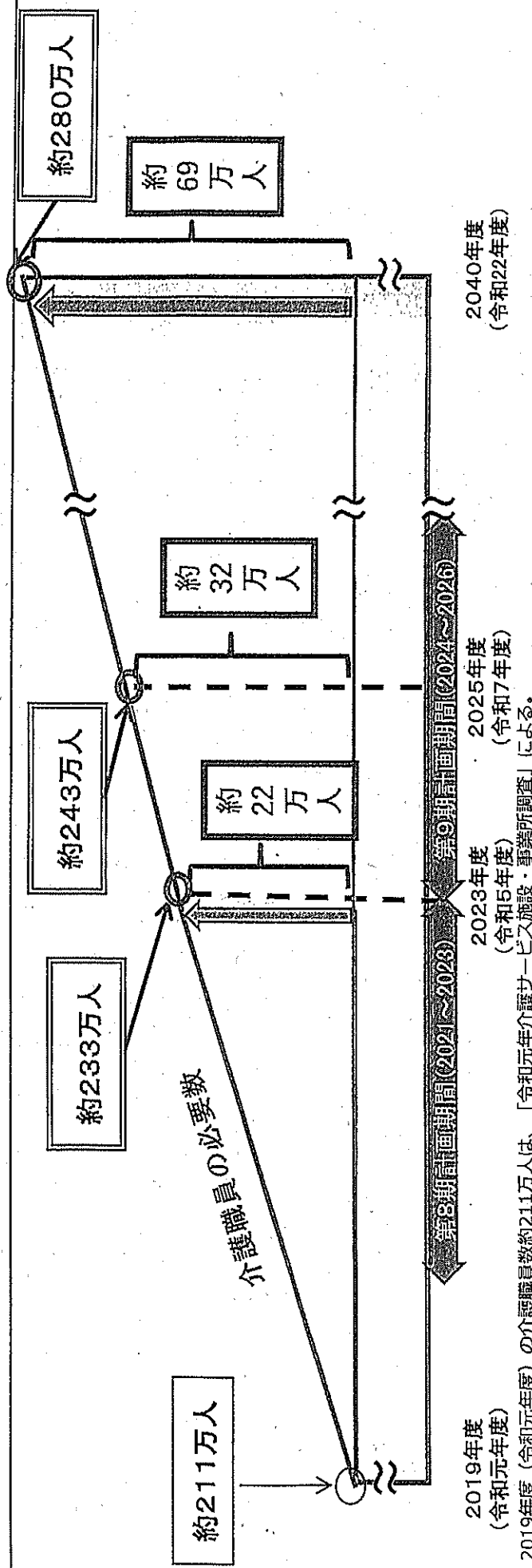
○ 第8期介護保険事業計画の介護サービス見込み量等に基づき、都道府県が推計した介護職員の必要数を集計すると、

- ・ 2023年度には約233万人（+約22万人（5.5万人/年））
- ・ 2025年度には約243万人（+約32万人（5.3万人/年））
- ・ 2040年度には約280万人（+約69万人（3.3万人/年））

※（）内は2019年度（211万人）比

※ 介護職員の必要数は、介護保険給付の対象となる介護サービス事業所、介護保険施設に従事する介護職員の必要数に、介護予防・日常生活支援総合事業のうち従前の介護予防訪問介護等に相当するサービスに従事する介護職員の必要数を加えたもの。

○ 国においては、①介護職員の処遇改善、②多様な人材の確保・育成、③離職防止・定着促進・生産性向上、④介護職の魅力向上、⑤外国人材の受入環境整備など総合的な介護人材確保対策に取り組む。



注1）2019年度（令和元年度）の介護職員数約211万人は、「令和元年介護サービス施設・事業所調査」による。
 注2）介護職員の必要数（約233万人・243万人・280万人）については、足下の介護職員数を約211万人として、市町村により第8期介護保険事業計画に位置付けられたサービス見込み量（総合事業を含む）等に基づく都道府県による推計値を集計したもの。

注3）介護職員数には、総合事業のうち従前の介護予防訪問介護等に相当するサービスに従事する介護職員数を含む。

注4）2018年度（平成30年度）分からは、介護職員数を調査している「介護サービス施設・事業所調査」の集計方法に変更があった。このため、同調査の変更前の結果に基づき必要数を算出している第7期計画と、変更後の結果に基づき必要数を算出している第8期計画との比較はできない。

0508001-2

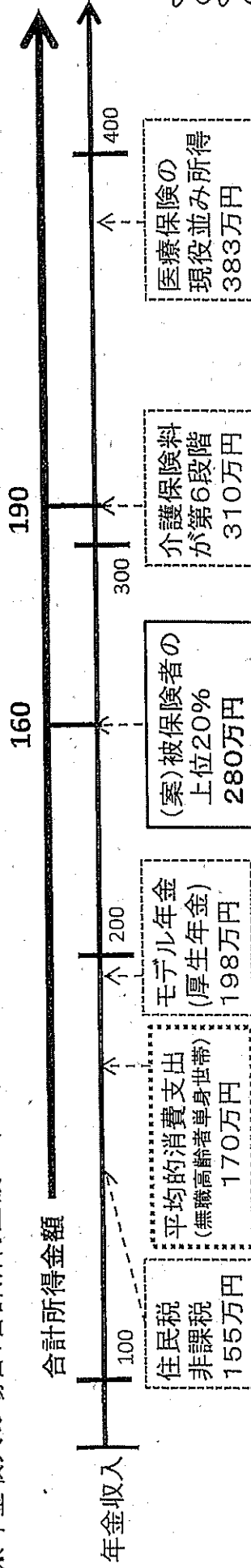
一定以上所得者の利用者負担の見直し

負担割合の引き上げ

- 保険料の上昇を可能な限り抑えつつ、制度の持続可能性を高めるため、これまで一律1割に据え置いている利用者負担について、**相対的に負担能力のある一定以上の所得の方の自己負担割合を2割とする**。ただし、月額上限があるため、見直し対象の全員の負担が2倍になるわけではない。
- 自己負担2割とする水準は、モデル年金や平均的消費支出の水準を上回り、かつ負担可能な水準として、**被保険者の上位20%に該当する合計所得金額160万円以上の者**(単身で年金収入のみの場合、280万円以上)
- 利用者の所得分布は、被保険者全体の所得分布と比較して低いため、被保険者の上位20%に相当する基準を設定したとしても、実際に影響を受けるのは、在宅サービスの利用者のうち15%程度、特養入所者の5%程度と推計。

自己負担2割とする水準(単身で年金収入のみの場合)

※年金収入の場合：合計所得金額＝年金収入額－公的年金等控除(基本的に120万円)



負担上限の引き上げ

自己負担限度額(高額介護サービス費)のうち、医療保険の現役並み所得に相当する者のみ引き上げ

参考：医療保険の70歳以上の高額療養費の限度額	
自己負担限度額 (現行/世帯単位)	80,100 + 医療費1% (多数該当：44,400円)
現役並み所得者	
一般	44,400円
市町村民税非課税等	24,600円
年金収入80万円以下等	15,000円

<現行>

	自己負担限度額 (月額)
一般	37,200円 (世帯)
市町村民税世帯非課税等	24,600円 (世帯)
年金収入80万円以下等	15,000円 (個人)

<見直し案>

	現役並み 所得相当
一般	44,400円
一般	37,200円

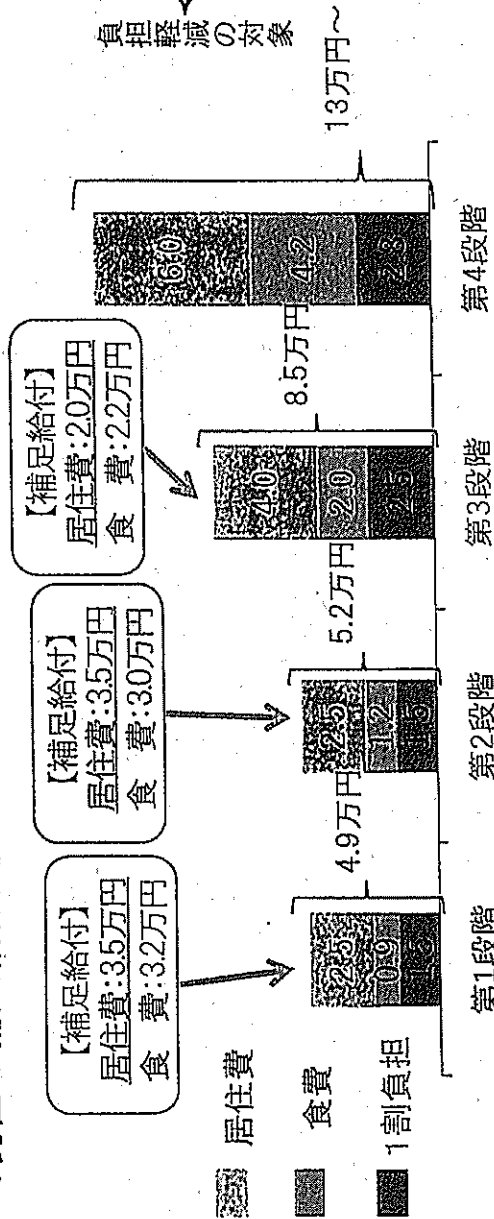
食費・居住費の軽減(補足給付)の見直し (資産等の勘案)

平成27年8月施行
(一部平成28年8月)

- 施設入所等にかかる費用のうち、食費及び居住費は本人の自己負担が原則となっているが、住民税非課税世帯である入居者については、その申請に基づき、補足給付を支給し負担を軽減。
- 福祉的な性格や経過的な性格を有する制度であり、預貯金を保有するにもかかわらず、保険料を財源とした給付が行われることは不公平であることから、資産を勘案する等の見直しを行う。

<現在の補足給付と施設利用者負担> ※ ユニット型個室の例

(※) 認定者数: 119万人、給付費: 3338億円 [平成26年度]



第1段階	・生活保護受給者 ・市町村民税世帯非課税の老齢福祉年金受給者
第2段階	・市町村民税世帯非課税であって、課税年金収入額 + 合計所得金額が80万円以下
第3段階	・市町村民税世帯非課税であって、利用者負担第2段階該当者以外
第4段階 ～	・市町村民税本人非課税・世帯課税 ・市町村民税本人課税者

<要件の見直し>

① 預貯金等

② 配偶者の所得

③ 非課税年金収入

一定預貯金の上限等(単身では1000万円超、夫婦世帯では2000万円超)がある場合には対象外。→本人の申告で判定。金融機関への照会、不正受給に対するペナルティ(加算金)を設ける

施設入所に際して世帯分離が行われていることや多いが、配偶者の所得は、世帯分離後も勘案することとし、配偶者が課税されている場合は、補足給付の対象外

補足給付の支給段階の判定に当たり、非課税年金(遺族年金・障害年金)も勘案する

地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律のポイント

(平成29年法律第52号)

高齢者の自立支援と要介護状態の重度化防止、地域共生社会の実現を図るとともに、制度の持続可能性を確保することに配慮し、サービスが必要とする方に必要なサービスが提供されるようにする。

I 地域包括ケアシステムの深化・推進

1 自立支援・重度化防止に向けた保険者機能の強化等の取組の推進（介護保険法）

- 全市町村が保険者機能を発揮し、自立支援・重度化防止に向けて取り組む仕組みの制度化
- ・ 国から提供されたデータを分析の上、介護保険事業（支援）計画を策定。計画に介護予防・重度化防止等の取組内容と目標を記載
 - ・ 都道府県による市町村に対する支援事業の創設
 - ・ 財政的インセンティブの付与の規定の整備

（その他）

- ・ 地域包括支援センターの機能強化（市町村による評価の義務づけ等）
- ・ 居宅サービス事業者の指定等に対する保険者の関与強化（小規模多機能等を普及させる観点からの指定拒否の仕組み等の導入）
- ・ 認知症施策の推進（新オレンジプランの基本的な考え方（普及・啓発等の関連施策の総合的な推進）を制度上明確化）

2 医療・介護の連携の推進等（介護保険法、医療法）

① 「日常的な医学管理」や「看取り・ターミナル」等の機能と、「生活施設」としての機能とを兼ね備えた、新たな介護保険施設を創設

- ※ 現行の介護療養病床の経過措置期間については、6年間延長することとする。病院又は診療所から新施設に転換した場合には、転換前の病院又は診療所の名称を引き続き使用することとする。

② 医療・介護の連携等に関し、都道府県による市町村に対する必要な情報の提供その他の支援の規定を整備

3 地域共生社会の実現に向けた取組の推進等（社会福祉法、介護保険法、障害者総合支援法、児童福祉法）

- ・ 市町村による地域住民と行政等との協働による包括的支援体制作り、福祉分野の共通事項を記載した地域福祉計画の策定の努力義務化
- ・ 高齢者と障害児者が同一事業所でサービスを受けやすくするため、介護保険と障害福祉制度に新たに共生型サービスを位置付ける

（その他）

- ・ 有料老人ホームの入居者保護のための施策の強化（事業停止命令の創設、前払金の保全措置の義務の対象拡大等）
- ・ 障害者支援施設等を退所して介護保険施設等に入所した場合の保険者の見直し（障害者支援施設等に入所する前の市町村を保険者とする。）

II 介護保険制度の持続可能性の確保

4 2割負担者のうち特に所得の高い層の負担割合を3割とする。（介護保険法）

5 介護納付金への総報酬割の導入（介護保険法）

- ・ 各医療保険者が納付する介護納付金（40～64歳の保険料）について、被用者保険間では『総報酬割』（報酬額に比例した負担）とする。

※ 平成30年4月1日施行。（Ⅱ5は平成29年8月分の介護納付金から適用、Ⅱ4は平成30年8月1日施行）

介護保険制度の見直しに関する意見（概要）①

（令和4年12月20日 社会保険審議会介護保険部会）

- 全世代対応型の持続可能な社会保障制度の構築に向けて、質の高い医療・介護を効率的に提供するための基盤整備が必要。
- 次期計画期間中に2025年を迎えるが、今後、85歳以上人口の割合が上昇し、サービス需要や給付費は増加する一方、生産年齢人口は急減。地域ニーズに対応したサービス等基盤の整備や、人材確保、保険制度の持続可能性の確保に向けた早急な対応が必要。
- 社会環境の変化の中でも、高齢者の自己決定に基づき、必要なサービスを受けられ、希望する所で安心して生活できる社会を実現する必要。

1. 地域包括ケアシステムの深化・推進

1. 生活を支える介護サービス等の基盤の整備

- 地域の実情に応じた介護サービスの基盤整備
 - ・長期的な介護ニーズの見直しや必要な介護職員数を踏まえ計画を策定。その際、既存施設・事業所の今後のあり方も含め検討
- 在宅サービスの基盤整備
 - ・複数の在宅サービス（訪問や通所など）を組み合わせて提供する複合型サービスの類型の新設を検討
 - ・看護小規模多機能型居宅介護のサービスの明確化など、看護小規模多機能型居宅介護等の更なる普及方策について検討
- ケアマネジメントの質の向上
 - ・質の向上・人材確保の観点から第9期を通じて包括的な方策を検討
 - ・適切なケアマネジメント手法の更なる普及・定着
 - ・ケアプラン情報の利活用を通じた質の向上
 - ・質の高い主任ケアマネジャーを養成する環境の整備、業務効率化等の取組も含めた働く環境の改善

- 医療・介護連携等
 - ・医療計画と介護保険事業（支援）計画との整合性の確保
 - ・地域リハビリテーション支援体制の構築の推進
 - ・かかりつけ医機能の検討状況を踏まえ、必要な対応
- 施設サービスの基盤整備
 - ・特養における特例入所の運用実態を把握の上、改めて、その趣旨の明確化を図るなど、地域の実情を踏まえ適切に運用

- 住まいと生活の一体的支援
 - ・モデル事業の結果等を踏まえ、住宅分野や福祉分野等の施策との連携や役割分担のあり方も含め引き続き検討

- 介護情報利活用の推進
 - ・自治体・利用者・介護事業者・医療機関等が、介護情報等を電子的に閲覧できる情報基盤を整備するため、介護情報等の収集・提供等に係る事業を地域支援事業に位置づける方向で、自治体等の関係者の意見も十分に踏まえながら検討

- 科学的介護の推進
 - ・LIFEのフィードバックの改善や収集項目の精査を検討

2. 様々な生活上の困難を支え合う地域共生社会の実現

- 総合事業の多様なサービスの在り方
 - ・実施状況・効果等について検証を実施
 - ・第9期を通じて充実化のための包括的な方策を検討。その際、地域の受け皿整備のため、生活支援体制整備事業を一層促進。また、多様なサービスの受け皿整備をケアプラン作成時に適切に選択できる仕組みの検討
- 通いの場、一般介護予防事業
 - ・多様な機能を有する場として発展させるため、各地域の状況や課題毎に活用・参照しやすいよう情報提供。専門職の関与を推進
- 認知症施策の推進
 - ・認知症施策推進大綱の中間評価を踏まえた施策の推進
- 地域包括支援センターの体制整備等
 - ・家族介護者支援等の充実に向け、センターの総合相談支援機能の活用、センター以外の各種取組との連携
 - ・センターの業務負担軽減のため
 - 介護予防支援の指定対象を居宅介護支援事業所に拡大
 - 総合相談支援業務におけるプランナー等の活用推進。市町村からの業務の部分委託を可能とする等の見直し
 - 3 職種配置は原則としつつ、職員配置の柔軟化

3. 保険者機能の強化

- 保険者機能強化推進交付金等
 - ・評価指標の見直し・縮減とアウトカムに関する指標の充実
- 給付適正化・地域差分析
 - ・給付適正化主要5事業の取組の重点化・内容の充実・見える化
- 要介護認定
 - ・より多くの保険者が審査の簡素化に取り組むよう、簡素化事例の収集・周知。今後、ICTやAIの活用に向けて検討
 - ・コロナの感染状況を踏まえ、ICTを活用して認定審査を実施できるとする取扱いについて、コロナの感染状況を問わず継続

介護保険制度の見直しに関する意見(概要)② (令和4年12月20日 社会保険審議会介護保険部会)

Ⅱ 介護現場の生産性向上の推進、制度の持続可能性の確保

1. 介護人材の確保、介護現場の生産性向上の推進

○(1) 総合的な介護人材確保対策

- ・処遇の改善、人材育成への支援、職場環境の改善による離職防止、介護職の魅力向上、外国人材の受入れ環境整備など総合的に実施
- ・介護職のキャリアアップや処遇にかなう仕組みの検討
- ・外国人介護人材の介護福祉士資格取得支援等の推進

○(2) 生産性の向上により、負担が軽減され働きやすい介護現場の実現

- 地域における生産性向上の推進体制の整備
- ・生産性向上等につながる取組を行う介護事業者へ認証を付与する取組により、優良事例を横展開
- ・都道府県主導のもと、様々な支援・施策を一括して取り扱い、適切な支援につなぐワンストップ窓口の設置など総合的な事業者支援
- ・地方公共団体の役割を法令上明確化

○施設や在宅におけるテクノロジー（介護ロボット・ICT等）の活用

- ・相談窓口を通じた体験展示、研修会、個別相談対応等の推進
- ・施設における介護ロボットの導入モデル等の活用推進
- ・在宅におけるテクノロジー活用に向けた課題等に係る調査研究

○介護現場のタスクシエア・タスクシフト・タスクインギン

- ・いわゆる介護助手について、業務の切り分け、制度上の位置付け等の検討。人材の確保については、特定の年齢層に限らず柔軟に対応

○経営の大規模化・協働化等

- ・社会福祉連携推進法人の活用促進も含め、好事例の更なる横展開
- ・「デジタル原則」に照らした規制の一括見直しプラン」も踏まえ、各サービスにおける管理者等の常駐等について、必要な検討

○文書負担の軽減

- ・標準様式や「電子申請・届出システム」の基本原則化について所要の法令上の措置を遅滞なく実施

○財務状況等の見える化

- ・介護サービス事業所の経営情報を詳細に把握・分析できるよう、事業者が都道府県知事に届け出る経営情報について、厚生労働大臣がデータベースを整備し公表
- ・介護サービス情報公表制度について、事業者の財務状況を公表。併せて、一人当たりの賃金等についても公表の対象への追加を検討

2. 給付と負担

○(1) 高齢者の負担能力に応じた負担の見直し

○1号保険料負担の在り方

- ・国の定める標準段階の多段階化、高所得者の標準乗率の引上げ、低所得者の標準乗率の引下げ等について検討を行い、具体的な段階数、乗率、公費と保険料多段階化の役割分担等について、次期計画に向けた保険者の準備期間等を確保するため、早急に結論を得る

○「現役並み所得」、「一定以上所得」の判断基準

- ・利用者負担が2割となる「一定以上所得」の判断基準の見直しについて、後期高齢者医療制度との関係や介護サービスは長期間利用されること等を踏まえつつ、高齢者が必要なサービスを受けられるよう、高齢者の生活実態や生活への影響等も把握しながら検討を行い、次期計画に向けて結論を得る

○補足給付に関する給付の在り方

- ・給付の実態やマイナナンバー制度を取り巻く状況なども踏まえつつ引き続き検討

(※) 次期計画に向けて結論を得るとされた事項については、遅くとも来年度までに結論を得るべく引き続き議論

○(2) 制度間の公平性や均衡等を踏まえた給付内容の見直し

○多床室の室料負担

- ・老健施設及び介護医療院について、在宅との負担の公平性、各施設の機能や利用実態等を踏まえつつ、介護給付費分科会において介護報酬の設定等も含めた検討を行い、次期計画に向けて結論を得る

○ケアマネジメントに関する給付の在り方

- ・利用者やケアマネジメントに与える影響、他サービスとの均衡等を踏まえ包括的に検討し、第10期計画期間の開始までに結論を得る

○軽度者への生活援助サービス等に関する給付の在り方

- ・現在の総合事業に関する評価・分析等を踏まえ包括的に検討し、第10期計画期間の開始までに結論を得る

○(3) 被保険者範囲・受給者範囲

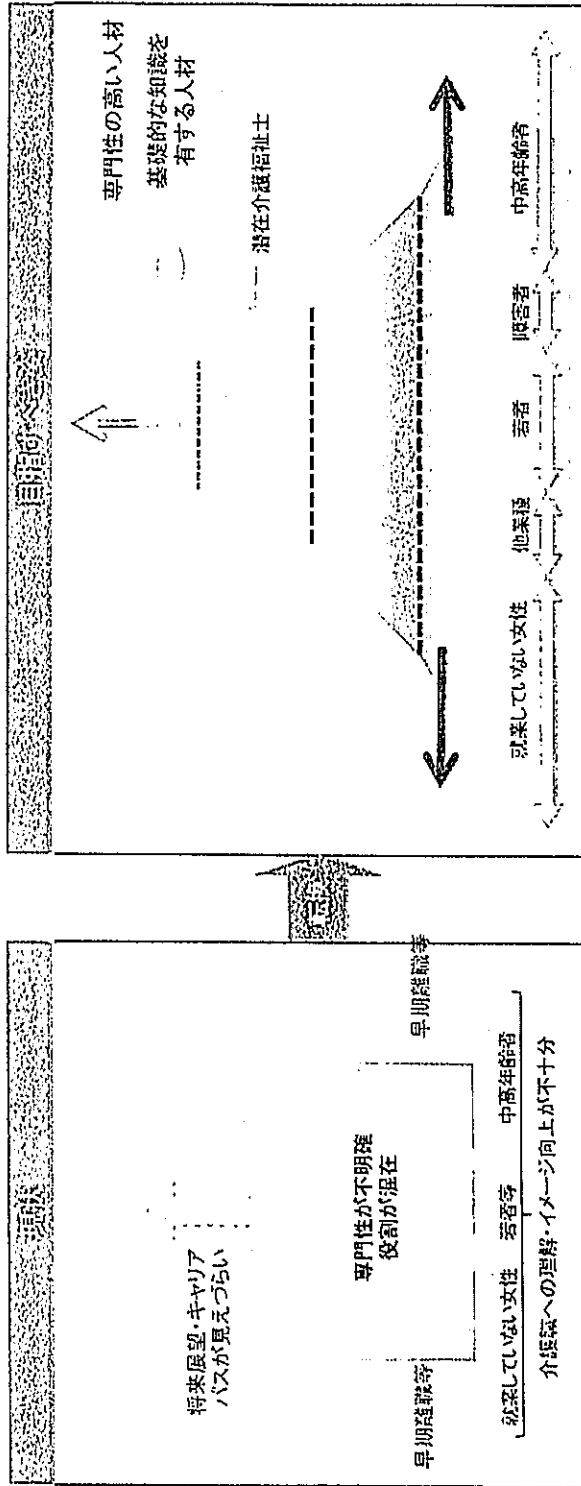
- ・第2号被保険者の対象年齢を引き下げることについて、介護保険を取り巻く状況の変化も踏まえつつ、引き続き検討

介護人材の確保、介護現場の生産性向上の推進①

○総合的な介護人材確保対策

- ・処遇の改善、人材育成への支援、職場環境の改善による離職防止、介護職の魅力向上、外国人材の受入れ環境整備など総合的に実施
- ・介護福祉士のキャリアアップや処遇につながる仕組みの検討
- ・外国人介護人材の介護福祉士資格取得支援等の推進

介護人材確保の目指す姿 ～「まんじゅう型」から「富士山型」へ～



1. すそ野を拡げる

2. 道を作る

3. 長く歩み続ける

4. 山を高くする

5. 標高を定める

人材のすそ野の拡大を進め、多様な人材の参入促進を図る

本人の能力や役割分担に応じたキャリアパスを構築する

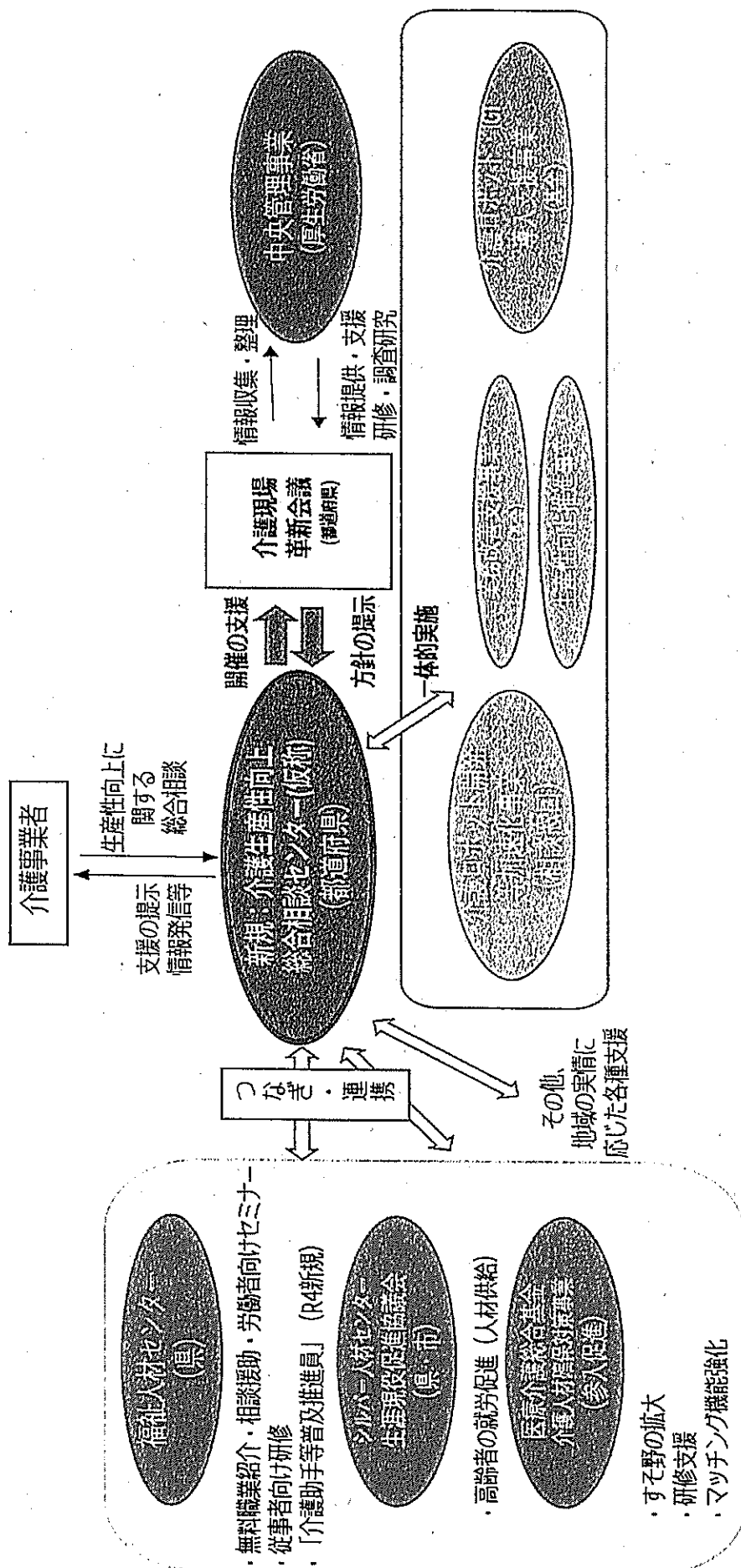
いったん介護の仕事についた者の定着促進を図る

専門性の明確化・高度化で、継続的な質の向上を促す

限られた人材を有効活用するため、機能分化を進める

050300/-2

- ・生産性向上等につながる取組を行う介護事業者へ認証を付与する取組により、優良事例を横展開
- ・都道府県主導のもと、様々な支援・施策を一括して取り扱い、適切な支援につながるワンストップ窓口の設置など総合的な事業者支援
- ・地方公共団体の役割を法令上明確化



介護人材の確保、介護現場の生産性向上の推進③

○介護現場のタスクシェア・タスクシフティング

・いわゆる介護助手について、業務の切り分け、制度上の位置付け等の検討。人材の確保については、特定の年齢層に限らず柔軟に対応

※介護助手という名称については、高齢者や女性も含め幅広い層からの積極的な参画が促されるよう、名称について、現場の意見も踏まえながら、引き続き検討していくことが必要との意見もあった。

より良い職場・サービスのために今日からできること（業務改善の手引き） （介護サービス事業における生産性向上に資するガイドライン）

①職場環境の整備

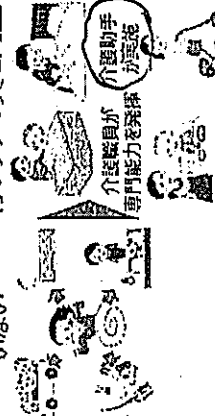
取組前

取組後

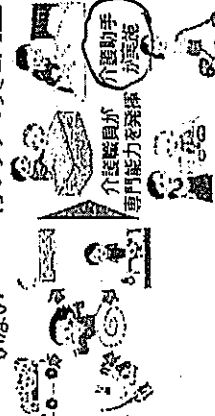


②業務の明確化と役割分担 （1）業務全体の流れを再構築

介護職の業務が
明確化されて
いない



業務を明確化し、
適切な役割分担を
行いケアの質を向上



②業務の明確化と役割分担 （2）テクノロジーの活用

職員の心理的
負担が大きい



職員の心理的
負担を軽減

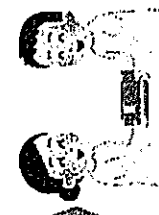


③手順書の作成

職員によって異なる
申し送り

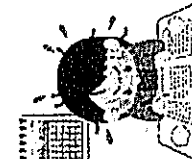


申し送りを
標準化

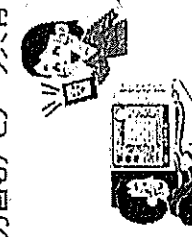


④記録・報告様式の工夫

帳票に
何度も転記

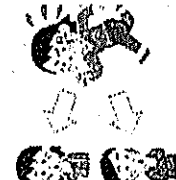


タブレット端末や
スマートフォンによる
データ入力（音声入
力含む）とデータ共有

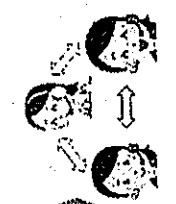


⑤情報共有の工夫

活動している
職員に対して
それぞれ指示



インカムを利用した
タイムリーな
情報共有



⑥OJTの仕組みづくり

職員の教え方に
ブレがある



教育内容と
指導方法を統一



⑦理念・行動指針の徹底

イレギュラーな
事態が起こると
職員が自身で
判断できない



組織の理念や行動
指針に基づいた
自律的な行動



給付と負担（総論）

- 介護保険制度は、その創設から22年が経ち、サービス利用者は制度創設時の3倍を超え、介護サービスの提供事業所数も着実に増加し、介護が必要な高齢者の生活の支えとして定着、発展してきている。
 - 一方、高齢化に伴い、介護費用の総額も制度創設時から約3.7倍の13.3兆円（令和4年度予算ベース）になるとともに、1号保険料の全国平均は6,000円超となっている。今後、一人当たり給付費の高い年齢層の急増が見込まれることも踏まえた対応が必要となる。
 - こうした状況の中で、要介護状態等の軽減・悪化の防止といった制度の理念を堅持し、必要なサービスを提供していくと同時に、給付と負担のバランスを図りつつ、保険料、公費及び利用者負担の適切な組み合わせにより、制度の持続可能性を高めていくことが重要な課題となっている。
 - このような認識の下、令和2年介護保険制度改正における部会の「介護保険制度の見直しに関する意見」（令和元年12月27日）や、全世代型社会保障構築会議における議論、「経済財政運営と改革の基本方針2022」（令和4年6月7日閣議決定）、「新経済・財政再生計画改革工程表2021」（令和3年12月23日経済財政諮問会議）等を踏まえ、負担能力に応じた負担、公平性等を踏まえた給付内容の適正化の視点に立ち、以下の論点について検討を行った
- (1) 1号保険料負担の在り方
 - (2) 「現役並み所得」、「一定以上所得」の判断基準
 - (3) 補足給付に関する給付の在り方
 - (4) 多床室の室料負担
 - (5) ケアマネジメントに関する給付の在り方
 - (6) 軽度者への生活援助サービス等に関する給付の在り方
 - (7) 被保険者範囲・受給者範囲

全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律案の概要

改正の趣旨

全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するため、出産育児一時金に係る後期高齢者医療制度からの支援金の導入、後期高齢者医療制度における後期高齢者負担率の見直し、前期財政調整制度における報酬調整の導入、医療費適正化計画の実効性の確保のための見直し、かかりつけ医機能が発揮される制度整備、介護保険者による介護情報の収集・提供等に係る事業の創設等の措置を講ずる。

改正の概要

1. こども・子育て支援の拡充 (健康保険法、船員保険法、国民健康保険法、高齢者の医療の確保に関する法律等)

- ① 出産育児一時金の支給額を引き上げる(※)とともに、支給費用の一部を現役世代だけでなく後期高齢者医療制度も支援する仕組みとする。
(※) 42万円→50万円に令和5年4月から引き上げ(政令)、出産費用の見え化を行う。
- ② 産前産後期間における国民健康保険料(税)を免除し、その免除相当額を国・都道府県・市町村で負担することとする。

2. 高齢者医療を全世代で公平に支え合うための高齢者医療制度の見直し (健保法、高確法)

- ① 後期高齢者の医療給付費を後期高齢者と現役世代で公平に支え合うため、後期高齢者負担率の設定方法について、「後期高齢者一人当たりの保険料」と「現役世代一人当たりの後期高齢者支援金」の伸び率が同じとなるよう見直す。
- ② 前期高齢者の医療給付費を保険者間で調整する仕組みにおいて、被用者保険者においては報酬水準に応じて調整する仕組みの導入等を行う。
健保連が行う財政が厳しい健保組合への交付金事業に対する財政支援の導入、被用者保険者の後期高齢者支援金等の負担が大きくなる場合の財政支援の拡充を行う。

3. 医療保険制度の基盤強化等 (健保法、船保法、国保法、高確法等)

- ① 都道府県医療費適正化計画について、計画に記載すべき事項を充実させるとともに、都道府県ごとに保険者協議会を必置として計画の策定・評価に関する仕組みを導入する。また、医療費適正化に向けた都道府県の役割及び責務の明確化等を行う。計画の目標設定に際しては、医療・介護サービスを効果的・効率的に組み合わせた提供や、かかりつけ医機能の確保の重要性に留意することとする。
- ② 都道府県が策定する国民健康保険運営方針の運営期間を法定化(6年)し、医療費適正化や国保事務の標準化・広域化の推進に関する事項等を必須記載とする。
- ③ 経過措置として存続する退職被保険者の医療給付費等を被用者保険者間で調整する仕組みについて、対象者の減少や保険者等の負担を踏まえて廃止する。

4. 医療・介護の連携機能及び提供体制等の基盤強化 [地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律、医療法、介護保険法、高確法等]

- ① かかりつけ医機能について、国民への情報提供の強化や、かかりつけ医機能の報告に基づく地域での協議の仕組みを構築し、協議を踏まえて医療・介護の各種計画に反映する。
- ② 医療・介護サービスの質の向上を図るため、医療保険者と介護保険者が被保険者等に係る医療・介護情報の収集・提供等を行う事業を一体的に実施することとし、介護保険者が行う当該事業を地域支援事業として位置付ける。
- ③ 医療法人や介護サービス事業者に経営情報の報告義務を課した上で当該情報に係るデータベースを整備する。
- ④ 地域医療連携推進法人制度について一定の要件のもと個人立の病院等や介護事業所等が参加できる仕組みを導入する。
- ⑤ 出資持分の定めのある医療法人が出資持分の定めのない医療法人に移行する際の計画の認定制度について、期限の延長(令和5年9月末→令和8年12月末)等を行う等

施行期日

令和6年4月1日(ただし、3①の一部及び4⑤は公布日、4③の一部は令和5年8月1日、1②は令和6年1月1日、3①の一部及び4①は令和7年4月1日、4③の一部は公布後3年以内に政令で定める日、4②は公布後4年以内に政令で定める日)

地域包括支援センターの体制整備等

改正の趣旨

- ・ 地域住民の複雑化・複合化したニーズへの対応、認知症高齢者の家族を含めた家族介護者支援の充実など、地域の拠点である地域包括支援センターへの期待や業務は増大。
- ・ このため、居宅介護支援事業所など地域における既存の資源の効果的な活用・連携を図りながら、介護予防支援（介護予防ケアプランの作成等）や総合相談支援業務など、センターが地域住民への支援をより適切に行う体制の整備を図る。

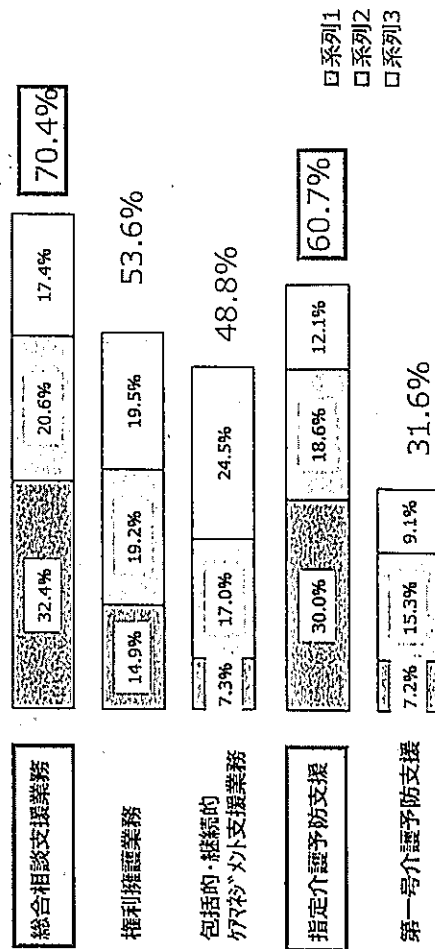
改正の概要・施行期日

- ・ 要支援者に行う介護予防支援について、地域包括支援センターに加えて、居宅介護支援事業所（ケアマネ事業所）も市町村からの指定を受けて実施できることとする。その際、指定を受けたケアマネ事業所は、市町村や地域包括支援センターとも連携を図りながら実施することとする。

- ・ 地域包括支援センターが行う総合相談支援業務について、その一部をケアマネ事業所等に委託することを可能とする。その際、委託を受けたケアマネ事業所は、市町村等が示す方針に従って、業務を実施することとする。

- ・ 施行期日：令和6年4月1日

負担に感じる業務（上位3つまで） ※1037センターからの回答を集計



第9期介護保険事業計画の作成に向けたスケジュール(R5.2.27時点)

年月	市区町村	都道府県	国
令和4年12月			
令和5年1月	計画作成のための調査分析・準備		介護保険制度の見直しに関する意見 (社会保険審議会介護保険部会)
2月	調査結果、サービス給付実績等を分析・考察		介護保険部会(基本指針見直し方針の議論)
3月		連絡会議等で市町村へ情報提供	課長会議(第9期計画に関する基本的考え方を提示) 推計ツール暫定版の提供
4月	計画に盛り込む内容を検討		
5月		(随時) 都道府県や市町村の医療・介護担当者等の関係者による協議の場を開催	
6月			介護保険部会(基本指針見直し案の議論)
7月		連絡会議等で市町村へ情報提供	課長会議(基本指針案の提示) 推計ツール確定版の提供
8月	サービス見込量等の設定作業開始		
9月	サービス見込量の設定作業		
10月	サービス見込量、保険料の仮設定	サービス見込量の仮設定	基本指針の告示
11月	都道府県との調整 見える化システムで見込量と保険料を報告 (～3月)	国との調整 市町村の広域調整	都道府県との調整
12月			報酬改定率等の係数を設定
令和6年1月		介護保険事業支援計画を議会に報告	
2月	介護保険事業計画を議会に報告 介護保険条例の改正	介護保険事業支援計画を議会に報告	介護報酬改定
3月			
4月			

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄

(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

感熱紙の為コピー

北陸銀行 キャッシュカードサービス
ご利用控いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	振込番号	処理番号	日付
お振込	0041964	05-05-01	
銀行番号	預金店番号	種 目・口座番号	取替番号
			191
万 円	千 円	百 円	十 円
時 刻	ご利用の残高 (前日引き落とし)	お取引金額	
14:18	¥440円	¥5,000円	
お つ り	お取引後の残高		
	円 **** * * * * *		
手数料のうち振込手数料 ¥440			
000011			
三菱UFJ銀行			
神保町支店			
普通 0506395			
シャカイホシヨウフオーラム サトウ サトコ 様			
マツイ ケイシヨウ 様			
電話番号 076-491-9150			

お願い……通帳へ記入されるまで大切に保管ください。
ATM振込の組戻しはご利用できません。

お振込先・お振込金額・お振込日・お振込時刻

裏面もあわせてご覧ください。

北陸銀行 キャッシュカードサービス
ご利用控いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	振込番号	処理番号	日付
お振込	0041964	05-05-01	
銀行番号	預金店番号	種 目・口座番号	取替番号
			191
万 円	千 円	百 円	十 円
時 刻	ご利用の残高 (前日引き落とし)	お取引金額	
14:18	¥440円	¥5,000円	
お つ り	お取引後の残高		
	円 **** * * * * *		
手数料のうち振込手数料 ¥440			
000011			
三菱UFJ銀行			
神保町支店			
普通 0506395			
シャカイホシヨウフオーラム サトウ サトコ 様			
マツイ ケイシヨウ 様			
電話番号 076-491-9150			

お願い……通帳へ記入されるまで大切に保管ください。
ATM振込の組戻しはご利用できません。

お振込先・お振込金額・お振込日・お振込時刻

裏面もあわせてご覧ください。

100004

領収書

富山市議会公明党 松井桂将 様

★

¥5,000-

但し、 社会保障セミナー参加費

として

2023年5月8日 上記の金額、正に領収致しました。

税抜金額 4,545

東京都千代田区内神田1-6-2001

消費税等 10% 455

地方から考える社会政策研究会

お忙しい中を、オンラインでご参加いただきありがとうございます。

今回もどうぞよろしくお願いいたします。

まずは簡単ではございますが当日の資料などのご説明と、お振込みのご案内をさせていただきます。

5月8日のセミナー開催には、zoomのウェビナー機能を使用いたします。

資料のご案内とともに開催日の2,3日前を目途にメールにてURLを

ご連絡いたします。連休中のご連絡となってしまいますがご了承下さいますようお願いいたします。

当日の資料につきまして

資料は、開催の数日前を目途にメールにてご連絡いたします。

メールに記載のIDとPWを用いてお入りいただきダウンロードをお願いいたします。

資料には最新情報を反映したい等、セミナーの直前に事務局にいただくこともございます。

紙ベースの事前郵送が出来ませんことをご了承いただけますようお願い申し上げます。

また、ZOOM接続がご不安な方には、日程調整させていただき「事前接続テスト」をいたしますので

別途ご連絡をお願いいたします。

参加費お振込みに関しまして

自動返信と重複してしまいますが、念のためご案内させていただきます。

ご参加費用5,000円を5月1日(月)までに

次の口座にお振込みくださいます様よろしくお願い申し上げます。

【振込先】三菱UFJ銀行 神保町支店

【振込口座名】社会保障フォーラム代表 佐藤聖子

(シャカイホショウフォーラムダイヒョウサトウサトコ)

【口座番号】(普)0506395

*領収証をご希望の場合は、メールまたはFAXでご指示ください。ご用意いたします。

「◇◆地方から考える「社会保障フォーラム」事務局◆◇」

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-5-11-901

(株)社保研 TIRARE 内 URL: <https://tirare.jp/>

03-6273-7772 FAX: 03-3527-1028

Email: XXXXXXXXXX

振 替 証 明 書

会派名 公明党

金 額	5,440	円
-----	-------	---

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

2023年 5月 16日

経理責任者 柏 佳枝



氏 名	松井 桂将	受領印	
-----	-------	-----	--



年 月 日	摘 要	お 支 払 い 金 額 (円)	お 預 かり 金 額 (円)	差 し 引 き 残 高 (円)
1 05-04-10*	振込資金	*3,380	普通預金	*3,721,694
2 05-04-14*		*3,380	普通預金	*3,718,314
3 05-04-14		*163,570		*3,554,744
4 05-04-17*		*3,007		*3,551,737
5 05-04-19*		*5,945		*3,545,792
6 05-04-20	振込	トマシキ"カイヨムカ	*1,350,000	*4,895,792
7 05-04-24		*21,065	トヨウト"ウシステム	*4,874,727
8 05-04-24	振込資金	*2,163		*4,872,564
9 05-04-27	新聞代金	*7,400		*4,865,164
10 05-04-27	振込資金	*60,770		*4,804,394
11 05-04-28	新聞代金	*3,380		*4,801,014
12 05-04-28	振込資金	*11,154		*4,789,860
13 05-05-01*	振込資金	*3,380	普通預金	*4,786,480
14 05-05-02		*3,300	チウニチシフ	*4,783,180
15 05-05-02		*3,380	トマシキ"フン	*4,779,800
16 05-05-11*		*3,380	普通預金	*4,776,420
17 05-05-12*		*3,545,792		*1,230,628
18 05-05-12		*2,163		*1,228,465
19 05-05-16*		*5,440	普通預金	*1,223,025
20				
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)

1. 通帳のご提出のあるお取引のときは年月日欄に*と表示します。
 2. 証券類をお預け入れのときは、お支払い金額欄に次のとおり表示します。

タケシ 〇〇-〇〇
 トリタテ 〇〇-〇〇

▶ お支払いできる日

お支払いできる期間は、所定の
 不渡返金期限経過後となります。

政務活動費《事後》
審査書 兼 支出伝票

整理番号	0503003-2
会派名	公明党
議員名	松井 桂将

☒ 調査研究費	起案日		会派承認欄		
☒ 研修費	R.5.5.31		代表者	経理責任者	申請者(議員)
☒ 広報・聴取費	承認日				
☒ 要請・陳情活動費	R.5.5.31				
☒ 会議費	支払件数	/	支払日(口座振込完了日)	R.5.5.31	
☐ 資料作成費	起案日		支払完了報告		
☒ 資料購入費	R.5.5.31		代表者	経理責任者	申請者(議員)
☐ 人件費	承認日				
☐ 事務費	R.5.5.31				

特記事項

調査研究に活用 整理番号 (0503002-1) で事前審査済

支出内容	5月度 自宅の日刊新聞購読料2誌目分		
積算根拠	□納品書等添付あり 3,380円/月		
購入(依頼)業者	北日本新聞笹木販売サービス(株) 富山市婦中町速星620	取引規定	
		☑抵触なし	
請求金額	3,380円		
振込手数料		金融機関名	北陸銀行
政務活動費支出額	3,380円		

領収書等資料貼付欄(この欄に納まらない場合は、様式14の貼付用紙に貼ってください)

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄

(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

2023年 5 月分 領収証 発証No. [REDACTED]

松井 桂将 様

品名	部数	金額
北日本新聞朝刊※	1	3,380

合計金額
¥3,380
(税込)
(8%対象 3,380円)

※は軽減税率対象

いつもご愛読ありがとうございます。休刊日は6月12日(月)です。

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

5年 5月30日 領収

笹木販売サービス株式会社
富山市婦中町速星620番地
466-2029

北日本新聞 [REDACTED]

領収証

23 年 05 月分 5 年 5 月 30 日

No. [REDACTED]

お名前 松井 桂将 様

ご住所 婦中町田島 [REDACTED]

繰越額

合計金額

3,380

品名	部数	金額
富山新聞※	1	3,380

上記金額正に領収致しました。

8%税率対象合計 3,380

10%税率対象合計 0

富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

振 替 証 明 書

会派名 公明党

金 額	3,380	円
-----	-------	---

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

2023年 5月 31日

経理責任者 柏 佳枝



氏 名	松井 桂将	受領印	
-----	-------	-----	--



年 月 日	摘 要	お 支 払 い 金 額 (円)	お 預 か り 金 額 (円)	差 し 引 き 残 高 (円)
1 05-05-29	新聞代金	*7,400		*1,027,062
2 05-05-31	新聞代金	*3,380		*1,023,682
3 05-05-31	振込資金	*18,636		*1,005,046
4 05-05-31	振込資金	*52,754		*952,292
5 05-05-31*		*3,380	普通預金	*948,912
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)

1. 通帳のご提出のあるお取引のときは年月日欄に*と表示します。
 2. 証券類をお預け入れのときは、お支払い金額欄に次のとおり表示します。

タケノコ 〇〇-〇〇
 トリタチ 〇〇-〇〇

→ お支払いできる日

お支払できる期限は、所定の
 平渡期限の翌日となります。

政務活動費《事後》
審査書兼支出伝票

整理番号	0503004-2
会派名	公明党
議員名	松井 桂将

回	調 査 研 究 費	起 案 日			会 派 承 認 欄		
回	研 修 費	R5.6.30			代 表 者	経 理 責 任 者	申 請 者 (議 員)
回	広 報 広 聴 費	承 認 日					
回	要 請 ・ 陳 情 活 動 費	R5.6.30					
回	会 議 費	支 払 件 数	1	支 払 日 (口 座 振 込 完 了 日)	R5.6.30		
☐	資 料 作 成 費	起 案 日			支 払 完 了 報 告		
☒	資 料 購 入 費	R5.6.30			代 表 者	経 理 責 任 者	申 請 者 (議 員)
☐	人 件 費	承 認 日					
☐	事 務 費	R5.6.30					

特記事項

調査研究に活用 整理番号 (0503002-1) で事前審査済

支出内容	6月度 自宅の日刊新聞購読料2誌目分		
積算根拠	□納品書等添付あり 3,380円/月		
購入(依頼)業者	北日本新聞笹木販売サービス(株) 富山市婦中町速星620	取引規定	
		☑抵触なし	
請求金額	3,380円		
振込手数料		金融機関名	北陸銀行
政務活動費支出額	3,380円		

領収書等資料貼付欄(この欄に納まらない場合は、様式14の貼付用紙に貼ってください)

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄

(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

2023年 6月分 領収証		発証No.	
松井 桂将 様			
品名	部数	金額	合計金額
北日本新聞朝刊※	1	3,380	¥3,380 (税込) (8%対象 3,380円)

※は軽減税率対象
 笹木販売サービス株式会社
 富山市婦中町速星620番地
 466-2029

いつもご愛読ありがとうございます
 ます。休刊日は7月10日(月)です

毎度ご購入有難うございます
 上記金額正に領収致しました
 5年 6月 29日 領収

北日本新聞

領収証

23年 06月分 5年6月29日

No.

お名前 松井 桂将 様

ご住所 婦中町田島

繰越額

合計金額

3,380

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380

上記金額正に領収致しました。

8%税率対象合計 3,380

10%税率対象合計 0

富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

集金担当

振 替 証 明 書

会派名 公明党

金 額	3,380	円
-----	-------	---

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

2023年 6月 30日

経理責任者

柏 佳枝



氏 名	松井 桂将	受領印	
-----	-------	-----	--



年 月 日	摘 要	お 支 払 い 金 額 (円)	お 預 か り 金 額 (円)	差 し 引 き 残 高 (円)
1 05-05-29	新聞代金	*7,400		*1,027,062
2 05-05-31	新聞代金	*3,380		*1,023,682
3 05-05-31	振込資金	*18,636		*1,005,046
4 05-05-31	振込資金	*52,754		*952,292
5 05-05-31*		*3,380	普通預金	*948,912
6 05-06-02		*3,300	チウニチシフ	*945,612
7 05-06-02		*3,380	トヤマシフン	*942,232
8 05-06-05	振込資金	*2,163		*940,069
9 05-06-13*		*3,380	普通預金	*936,689
10 05-06-19	振込資金	*151,750		*784,939
11 05-06-19*		*2,984		*781,955
12 05-06-22		*21,065	キョウトシステム	*760,890
13 05-06-23*		*4,767		*756,123
14 05-06-26*		*3,380	普通預金	*752,743
15 05-06-27	新聞代金	*7,400		*745,343
16 05-06-30	新聞代金	*3,380		*741,963
17 05-06-30	振込資金	*12,631		*729,332
18 05-06-30	振込資金	*19,415		*709,917
19 05-06-30*		*3,380	普通預金	*706,537
20 05-06-30*		*5,550	普通預金	*700,987
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)

1. 通帳のご振出のあるお取引のときは年月日欄に*と表示します。
 2. 証券類をお預け入れのときは、お支払い金額欄に次のとおり表示します。

タケン 〇〇-〇〇
 トリタテ 〇〇-〇〇

→ お支払いできる日

お支払できる期限は、所定の
 不渡振込時限経過後となります。

政務活動費《事後》
審査書 兼 支出伝票

整理番号	0503005-2
会派名	公明党
議員名	松井 桂将

回調査研究費	起案日		会派承認欄		
回研修費	R5.8.3		代表者	経理責任者	申請者(議員)
回広報広聴費	承認日				
回要請・陳情活動費	R5.8.3				
回会議費	支払件数	1	支払日(口座振込完了日)		R5.8.3
☐ 資料作成費	起案日		支払完了報告		
☒ 資料購入費	R5.8.3		代表者	経理責任者	申請者(議員)
☐ 人件費	承認日				
☐ 事務費	R5.8.4				

特記事項

調査研究に活用 整理番号 (0503002-1) で事前審査済

支出内容	7月度 自宅の日刊新聞購読料2誌目分		
積算根拠	□納品書等添付あり 3,380円/月		
購入(依頼)業者	北日本新聞笹木販売サービス(株) 富山市婦中町速星620	取引規定	
		☑抵触なし	
請求金額	3,380円		
振込手数料		金融機関名	北陸銀行
政務活動費支出額	3,380円		

領収書等資料貼付欄(この欄に納まらない場合は、様式14の貼付用紙に貼ってください)

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄

(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

2023年7月分 領収証 発証No. [REDACTED]

松井 桂将 様

品名	部数	金額
北日本新聞朝刊※	1	3,380

合計金額 **¥3,380** (税込)
(8%対象 3,380円)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金、販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。

いつもご愛読ありがとうございます。休刊日は8月14日(月)です。

※は軽減税率対象
笹木販売サービス株式会社
富山市婦中町速星620番地
466-2029

毎度ご購読有難うございます
上記金額正に領収致しました
5年7月3日 領収

北日本新聞 [REDACTED]

領収証

23年07月分

5年7月3日

No. [REDACTED]

お名前 松井 桂将 様

ご住所 婦中町田島 [REDACTED]

繰越額

合計金額

3,380

品名	部数	金額
富山新聞※	1	3,380

上記金額正に領収致しました。

8%税率対象合計 3,380

10%税率対象合計 0

富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

集金担当 [REDACTED]

振 替 証 明 書

会派名 公明党

金 額	3,380	円
-----	-------	---

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

2023年 8月 3日

経理責任者 柏 佳枝



氏 名	松井 桂将	受領印	
-----	-------	-----	--



年 月 日	摘 要	お 支 払 い 金 額 (円)	お 預 かり 金 額 (円)	差 し 引 き 残 高 (円)
1 05-07-19	振込資金	*166,870		*521,894
2 05-07-20	振込	トヤマシキ"カイヨロカ	*1,350,000	*1,871,894
3 05-07-20*		*4,767		*1,867,127
4 05-07-20*		*2,981		*1,864,146
5 05-07-24		*21,065	キヨウト"システム	*1,843,081
6 05-07-27	新聞代金	*8,200		*1,834,881
7 05-07-28*		*3,380	普通預金	*1,831,501
8 05-07-28	振込資金	*11,679		*1,819,822
9 05-07-28	振込資金	*7,077		*1,812,745
10 05-07-28	振込資金	*25,035		*1,787,710
11 05-07-31	新聞代金	*3,380		*1,784,330
12 05-08-02		*3,300	チヨウニチシフ	*1,781,030
13 05-08-02		*3,380	トヤマシフ"ン	*1,777,650
14 05-08-03*		*3,380	普通預金	*1,774,270
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)

1. 過帳のご振出のあるお取引のときは年月日欄に*と表示します。
 2. 振券をお預け入れのときは、お支払い金額欄に次のとおり表示します。

タケン 〇〇-〇〇
 トリタテ 〇〇-〇〇

→ お支払いできる日
 お支払できる期限は、所定の
 不渡延滞期限経過後となります。

政務活動費《事後》 審査書 兼 支出伝票

整理番号		0503006-2	
会派名		公明党	
議員名		松井 桂将	
調査研究費	起案日	会派承認欄	
研修費	R5.8.28	代表者	経理責任者
広報広聴費	承認日	申請者(議員)	
要請・陳情活動費	R5.8.28		
会費	支払件数	支払日(口座振込完了日)	R5.8.28
資料作成費	起案日	支払完了報告	
資料購入費	R5.8.28	代表者	経理責任者
人件費	承認日	申請者(議員)	
事務費	R5.8.28		

特記事項

調査研究に活用 整理番号 (0503002-1) で事前審査済

支出内容	8月度 自宅の日刊新聞購読料2誌目分		
積算根拠	□納品書等添付あり 3,380円/月		
購入(依頼)業者	北日本新聞笹木販売サービス(株) 富山市婦中町速星620	取引規定 ☑抵触なし	
請求金額	3,380円		
振込手数料		金融機関名	北陸銀行
政務活動費支出額	3,380円		

領収書等資料貼付欄(この欄に納まらない場合は、様式14の貼付用紙に貼ってください)

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄

(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

2023年 8 月分 領 収 証		発証No	
松井 桂将 様			
品 名	部 数	金 額	合 計 金 額
北日本新聞朝刊※	1	3,380	¥3,380 (税込) (8%対象 3,380円)

※は軽減税率対象
 いつもご愛読ありがとうございます。休刊日は9月11日(月)です
 毎度ご購入有難うございます
 上記金額正に領収致しました
 5 年 8 月 26 日 領収

※は軽減税率対象
 笹木販売サービス株式会社
 富山市婦中町速星620番地
 466-2029

北日本新聞

領収証

23 年 08 月分 5 年 8 月 27 日

No.

お名前 松井 桂将 様

ご住所 婦中町田島

繰越額

合計金額

3,380

銘 柄	部 数	金 額
富山新聞※	1	3,380

上記金額正に領収致しました。

8%税率対象合計 3,380

10%税率対象合計 0

富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

振 替 証 明 書

会派名

公明党

金 額

3,380

円

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

2023年 8月 28日

経理責任者

柏 佳枝



氏 名

松井 桂将

受領印





年 月 日	摘 要	お 支 払 い 金 額 (円)	お 預 か り 金 額 (円)	差 し 引 き 残 高 (円)
1 05-07-19	振込資金	*166,870		*521,894
2 05-07-20	振込	トヤマシキ"カイシヨムカ	*1,350,000	*1,871,894
3 05-07-20*		*4,767		*1,867,127
4 05-07-20*		*2,981		*1,864,146
5 05-07-24		*21,065	キヨウト"ウシステム	*1,843,081
6 05-07-27	新聞代金	*8,200		*1,834,881
7 05-07-28*		*3,380	普通預金	*1,831,501
8 05-07-28	振込資金	*11,679		*1,819,822
9 05-07-28	振込資金	*7,077		*1,812,745
10 05-07-28	振込資金	*25,035		*1,787,710
11 05-07-31	新聞代金	*3,380		*1,784,330
12 05-08-02		*3,300	チヨウニチシン	*1,781,030
13 05-08-02		*3,380	トヤマシキ"ン	*1,777,650
14 05-08-03*		*3,380	普通預金	*1,774,270
15 05-08-08	振込資金	*2,163		*1,772,107
16 05-08-12	お利息		*12	*1,772,119
17 05-08-16	振込資金	*151,750		*1,620,369
18 05-08-16*		*2,868		*1,617,501
19 05-08-16*		*4,767		*1,612,734
20 05-08-22		*21,065	キヨウト"ウシステム	*1,591,669
21 05-08-25*		*3,380	普通預金	*1,588,289
22 05-08-28	新聞代金	*8,200		*1,580,089
23 05-08-28*		*3,380	普通預金	*1,576,709
24				

(お知らせ)

1. 通帳のご提出のあるお取引のときは年月日欄に*と表示します。
 2. 封筒類をお預け入れのときは、お支払い金額欄に次のとおり表示します。

タケン ○○-○○
 トリタテ ○○-○○

→ お支払いできる日

お支払できる期間は、所定の
不渡処理時限経過後となります。

政務活動費《事後》 審査書 兼 支出伝票				整理番号	0503007-2	
				会派名	公明党	
				議員名	松井 桂将	
☒ 調査研究費	起案日			会派承認欄		
☒ 研修費	R5.10.2			代表者	経理責任者	申請者(議員)
☒ 広報広聴費	承認日					
☒ 要請・陳情活動費	R5.10.2					
☒ 会議費	支払件数	1	支払日(口座振込完了日)	R5.10.2		
☐ 資料作成費	起案日			支払完了報告		
☒ 資料購入費	R5.10.2			代表者	経理責任者	申請者(議員)
☐ 人件費	承認日					
☐ 事務費	R5.10.2					
特記事項						
調査研究に活用 整理番号(0503002-1)で事前審査済						
支出内容	9月度 自宅の日刊新聞購読料2誌目分					
積算根拠	☐ 納品書等添付あり 3,380円/月					
購入(依頼)業者	北日本新聞笹木販売サービス(株) 富山市婦中町速星620				取引規定	
					☒ 抵触なし	
請求金額	3,380円					
振込手数料				金融機関名	北陸銀行	
政務活動費支出額	3,380円					
領収書等資料貼付欄(この欄に納まらない場合は、様式14の貼付用紙に貼ってください)						

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄

(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

2023年 9 月分 領 収 証 発証No. [REDACTED]

松井 桂将 様

銘 柄	部数	金 額
北日本新聞朝刊※	1	3,380

金 計 金 額
¥3,380 (税込) (8%対象 3,380円)

※お客様の個人情報は、白紙売却において適切に管理し、新聞の配達・発金、販売所からの各社ご連絡、新聞・出版物のご案内などに利用させていただきます。

いつもご愛読ありがとうございます
ます。休刊日は10月10日(火)です

※は軽減税率対象
笹木販売サービス株式会社
富山市婦中町速星620番地
466-2029

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
5 年 9 月 28 日 領 収

北日本新聞 [REDACTED]

領収証

23 年 09 月分 5 年 9 月 27 日 No. [REDACTED]

登録番号: T8230001003731

お名前 **松井 桂将 様**ご住所 **婦中町田島** [REDACTED]

8%対象税込額 3,380
うち8%税額 250
10%対象税込額 0
うち10%税額 0

繰越額

合計金額 **3,380**

上記金額正に領収致しました。

銘 柄	部数	金 額
富山新聞※	1	3,380



富山新聞販売 (株)

富山センター

富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当



※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

振 替 証 明 書

会派名

公明党

金 額	3,380	円
-----	-------	---

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

2023年 10月 2日

経理責任者

柏 佳枝



氏 名	松井 桂将	受領印	
-----	-------	-----	--



年 月 日	摘 要	お 支 払 い 金 額 (円)	お 預 かり 金 額 (円)	差 し 引 き 残 高 (円)
1 05-08-31	新聞代金	*3,380		*1,533,379
2 05-08-31	振込資金	*8,389		*1,524,990
3 05-09-04		*3,300	チユウニチシフ	*1,521,690
4 05-09-04		*3,380	トヤマシフ"ン	*1,518,310
5 05-09-06	振込資金	*2,163		*1,516,147
6 05-09-08*		*3,380	普通預金	*1,512,767
7 05-09-19*		*2,831		*1,509,936
8 05-09-20*		*4,767		*1,505,169
9 05-09-20	振込資金	*151,750		*1,353,419
10 05-09-20*		*3,380	普通預金	*1,350,039
11 05-09-22		*21,065	コウト"ウシステム	*1,328,974
12 05-09-27	新聞代金	*8,200		*1,320,774
13 05-09-28*		*3,380	普通預金	*1,317,394
14 05-09-29	新聞代金	*3,380		*1,314,014
15 05-09-29	振込資金	*31,005		*1,283,009
16 05-09-29	振込資金	*6,111		*1,276,898
17 05-10-02		*3,300	チユウニチシフ	*1,273,598
18 05-10-02		*3,380	トヤマシフ"ン	*1,270,218
19 05-10-02*		*3,380	普通預金	*1,266,838
20				
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)

1. 通帳のご提出のあるお取引のときは年月日欄に*と表示します。
 2. 振替額をお預け入れのときは、お支払い金額欄に次のとおり表示します。

タケシ 〇〇-〇〇
 トリタテ 〇〇-〇〇

→ お支払いできる日

お支払できる期限は、所定の
 不渡遅滞期限過後となります。

政務活動費《事後》
審査書 兼 支出伝票

整理番号	0503009-2
会派名	公明党
議員名	松井 桂将

回 調 査 研 究 費	起 案 日		会 派 承 認 欄		
回 研 修 費	R5.10.31		代表者	経理責任者	申請者(議員)
回 伝 報 伝 達 費	承 認 日				
回 要 請 ・ 陳 情 活 動 費	R5.10.31				
回 会 議 費	支払件数	/	支払日(口座振込完了日)	R5.10.31	
☐ 資 料 作 成 費	起 案 日		支 払 完 了 報 告		
☒ 資 料 購 入 費	R5.10.31		代表者	経理責任者	申請者(議員)
☐ 人 件 費	承 認 日				
☐ 事 務 費	R5.11.1				

特 記 事 項

調査研究に活用 整理番号 (0503002-1) で事前審査済

支出内容	10月度 自宅の日刊新聞購読料2誌目分		
積算根拠	□納品書等添付あり 3,380円/月		
購入(依頼)業者	北日本新聞笹木販売サービス(株) 富山市婦中町速星620	取引規定	
		☑抵触なし	
請求金額	3,380円		
振込手数料		金融機関名	北陸銀行
政務活動費支出額	3,380円		

領収書等資料貼付欄(この欄に納まらない場合は、様式14の貼付用紙に貼ってください)

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄

(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

2023年10月分 領収証		発証No.	
松井 桂将 様			
銘 柄	部数	金 額	合 計 金 額
北日本新聞朝刊※	1	3,380	¥3,380
※は軽減税率対象品目(登録番号: 7230001006867) (内消費税 250円)			(8%対象 3,380円)
いつもご愛読ありがとうございます ます。休刊日は11月13日(月)です		笹木販売サービス株式会社 富山市婦中町速星620番地 466-2029	
毎度ご購入有難うございます 上記金額正に領収致しました		担当名	
5 年 10 月 30 日 領収		北日本新聞	

領収証

23 年 10 月分 5 年 10 月 30 日 No.

登録番号: T8230001003731

お名前 松井 桂将 様

ご住所 婦中町田島

8%対象税込額	3,380
うち8%税額	250
10%対象税込額	0
うち10%税額	0

繰越額

合計金額 3,380

上記金額正に領収致しました。

銘 柄	部数	金 額
富山新聞※	1	3,380



富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

振 替 証 明 書

会派名 公明党

金 額	3,380	円
-----	-------	---

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

2023年 10月 31日

経理責任者

柏 佳枝



氏 名	松井 桂将	受領印	
-----	-------	-----	--



年 月 日	摘 要	お 支 払 い 金 額 (円)	お 預 か り 金 額 (円)	差 し 引 き 残 高 (円)
1 05-10-20	振込資金	*151,750		*2,451,869
2 05-10-23		*21,065	※ヨウト"ウシテム	*2,430,804
3 05-10-23*		*3,380	普通預金	*2,427,424
4 05-10-27	新聞代金	*8,200		*2,419,224
5 05-10-31	新聞代金	*3,380		*2,415,844
6 05-10-31	振込資金	*6,915		*2,408,929
7 05-10-31	振込資金	*21,395		*2,387,534
8 05-10-31*		*3,380	普通預金	*2,384,154
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)

1. 通帳のご提出のあるお取引のときは年月日欄に*と表示します。
 2. 証券類をお預け入れのときは、お支払い金額欄に次のとおり表示します。

タケン 〇〇-〇〇
 トリタテ 〇〇-〇〇

→ お支払いできる日
 お支払できる期限は、所定の
 不渡還期限経過後となります。

研修会・研究会 実施計画書

政務活動費 《事前》審査書

整理番号 0503008-1

会派名 公明党会派

議員名 松井桂将議員

回	調	査	研	究	費	会派承認欄																		
□	研	修	費	起	案	日	代	表	者	経	理	責	任	者	申	請	者	(議	員)					
回	広	報	広	聴	費	R5.10.25	松	井	桂	将	松	井	桂	将	松	井	桂	将	松	井				
回	要	請	陳	情	活	動															費	承	認	日
回	会	議	費	R5.10.25																				
回	資	料	作	成	費	特記事項																		
回	資	料	購	入	費																			
回	人	件	費																					
回	事	務	費																					

項 目		内 容	留意点
1	実施者	公明党会派 松井桂将議員	
2	実施日程	令和5年11月7日(火)	政務活動のための合理的な経路か。
3	行程	オンラインセミナー参加	政務活動以外の行程が含まれていないか。 宿泊が必要か。
4	研修・研究1	研修会・研究会名	第29回地方から考える社会保障フォーラム①
		講師等	安中健氏 厚生労働省保健局高齢者医療課長
		開催日程	令和5年11月7日(火) 10:15~11:45
		開催場所	議員自宅 富山市婦中町田島
		研修会・研究会の目的、内容	本市の「高齢者医療制度の現状と課題」について考察する。
	研修・研究2	研修会・研究会名	第29回地方から考える社会保障フォーラム②
		講師等	中村一朗氏 一般財団法人医療経済研究・社保福祉協会推進部副部長
		開催日程	令和5年11月7日(火) 13:00~14:30
		開催場所	議員自宅 富山市婦中町田島
		研修会・研究会の目的、内容	「リエイブルメント・サービスで地域を活性化する政策」について考察する。
	研修・研究3	研修会・研究会名	第29回地方から考える社会保障フォーラム③
		講師等	吉田昌司氏 厚生労働省社会・援護局福祉基盤課 福祉人材確保対策室室長
		開催日程	令和5年11月7日(火) 14:40~16:10
		開催場所	議員自宅 富山市婦中町田島
		研修会・研究会の目的、内容	「地域共生社会とそれを支える人材」について考察する。

目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等の内容

5	実施経費 及び 政務活動費の 支出予定額 (振込手数料含まない)	参加費	5,000円		対象費用及び 単価見積が適 切か。 政務活動費充 当方法は適切 か。 按分率適用の 分母は適切 か。(混在不明 確な部分が対 象。明確な部 分は当初除外 してあるか。)
		合計額	5,000円		
		按分率(充当率)	100% ・ 50%		
		支出額(合計額×按分率)	5,000円		
6	取引規定	☒ 抵触なし			取引制限の確 認

第29回

社会保険旬報 地方から考える 社会保障フォーラム

最新の動向をつかむ / セミナー開催のご案内

2023年 11月7日(火)

講演予定講師・テーマ

最新制度 「高齢者医療制度の現状と課題」(仮題)

安中 健氏

厚生労働省保険局高齢者医療課長

最新事例 「リエイブルメント・サービスで地域を活性化する
政策の推進を！」

中村 一朗氏

一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構政策推進部副部長・
国際長寿センターディレクター、元山口県防府市役所高齢福祉課主幹(政策担当)

人材確保 「地域共生社会とそれを支える人材」

吉田 昌司氏

厚生労働省社会・援護局福祉基盤課 福祉人材確保対策室室長

今回は「高齢者の地域福祉のために今できること」を大きなテーマに、
皆様と考えていきたいと思ひます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

\\ New Price! /

会場参加

定員 60 名

講師・参加者と
交流できます!!

オンライン

からも
参加可能

参加費 会場参加: 25,000円(消費税込)・オンライン参加: 5,000円(消費税込)
を10月31日(火) までにお振込みください

会場 <会場参加の方> (貸会議室) AP東京丸の内 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-1-3 日本生命丸の内カードセンター3F
TEL: 03-5224-5109 FAX: 03-5224-6109

東京メトロ千代田線 半蔵門線・都営地下鉄三田線「大手町駅」D6出口直結 / JR有明線「東京メトロ丸の内線(東京駅)」より徒歩6分

留意事項 <オンライン参加の方> ・当日は Zoomのウェビナー機能を活用したセミナーを受講していただきます。ウェビナーはミーティング機能と異なり、講師の方のカメラや音声は通常ではオフになっており、ご質問時のみカメラと音声をオンにできる機能です。PC・タブレット・スマートフォンでご参加いただけます。
・詳しくは事務局にお問い合わせください。

<主催> 地方から考える「社会保障フォーラム」事務局

〒101-0047 東京都千代田区神田 1-5-11 セントラル大手町 901 社保研ティラール内
TEL 03-6273-7772 / FAX 03-3527-1028

<協力> (株)社会保険研究所 / (株)社会保険出版社 / (株)フィスメック



9:50~

受付開始

10:10~

開講の挨拶、オリエンテーション

10:15~11:15 **講義1**「高齢者医療制度の現状と課題」(仮題)

安中 健氏 厚生労働省保険局高齢者医療課長

11:15~11:45 討議(30分間)

11:45~12:45 昼休み ※12:30~12:40 **ランデブレイクセミナー**

「出版物のご案内と弊社の取り組み」(仮題) 協賛(株)社会保険出版社 金子氏

12:45~12:55 **読んでトクする社会保障**「社会保障の動向」(仮題) (株)社会保険研究所 社会保険旬報編集部

12:55~13:00 休憩(5分間)

13:00~14:00 **講義2**「リエイブルメント・サービスで地域を活性化する政策の推進を！」中村 一朗氏 一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構政策推進部副部長・
国際長寿センターディレクター、元山口県防府市役所高齢福祉課主幹(政策担当)

14:00~14:30 討議(30分間)

14:30~14:40 休憩(10分間)

14:40~15:40 **講義3**「地域共生社会とそれを支える人材」

吉田 昌司氏 厚生労働省社会・援護局福祉基盤課 福祉人材確保対策室長

15:40~16:10 討議(30分間)

16:10~16:15 終了の挨拶 終了

<後援> 社会保険旬報 — 医療に関わる全ての情報を提供 —

- ・医療政策の動向や背景、展望についてわかりやすくお伝えします。
- ・介護との連携や年金政策の動きなどもタイムリーに知ることができます。
- ・社会保障フォーラムをダイジェストで講師のご講演の要旨と「討議」の概要を掲載。

見本誌をご希望の方、購読のお申込みをしたい方は

(株)社会保険研究所までご連絡ください。TEL: 03-3252-7901(代)

Web版

無料会員登録中! Web医療と介護 **年金時代** media.shaho.co.jp/all

※東京駅から徒歩6分

第29回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー 参加申込書

お名前	ふりがな	所属学会
〒	□□□-□□□□	電話番号
ご住所		FAX
参加の希望	☐ 会場 ☐ オンライン (いずれかに○をつけてください)	Eメールアドレス(必須)

※ご記入いただいた個人情報は、フォーラムにご参加いただく皆様へのご案内・情報提供の目的に使用させていただきます。管理にあたっては、必要かつ適切な安全管理措置を講じ、漏えい、紛失、毀損または不正アクセス等の防止に努めます。

お申し込み先 FAX 03-3527-1028 または HP <https://tirare.jp/> **セミナーお申し込み** よりお申し込みください。

※お申し込みをいただいた方には事務局から受付完了のメール(アドレス記載のない場合は FAXにて)をお送りいたします。3日経っても届かない場合はご一報ください。事務局からメールが届きましたら、メールに記載の口座へ参加費をお振込みください。オンライン参加の方には追って接続方法を個別にご連絡いたします。

お問い合わせ先 TEL 03-6273-7772 ご不明な点は、左記までお問い合わせください。

研修会・研究会 実績報告書 政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票				整理番号	0503008-2		
				会派名	公明党派		
				議員名	松井桂将議員		
回	調 査 研 究 費	起 案 日	会 派 承 認 欄				
☐	研 修 費	R5.11.20	代表者	経理責任者	申請者(議員)		
回	広 報 広 聴 費	承 認 日	松	柏	松		
回	要 請 ・ 陳 情 活 動 費	R5.11.20					
回	会 費	支払件数 / 支払日(口座振込完了日)	R5.11.20				
回	資 料 作 成 費	起 案 日	支 払 完 了 報 告				
回	資 料 購 入 費	R5.11.20	代表者	経理責任者	申請者(議員)		
回	人 件 費	承 認 日	松	柏	松		
回	事 務 費	R5.11.20					
特 記 事 項							
項 目		内 容				留 意 点	
1	実施者	公明党派 松井桂将議員					
2	実施日程	令和5年11月7日(火)				政務活動のための合理的な経路か。 政務活動以外の行程が含まれていない	
3	※県外での研修会・研究会への参加時に記入	オンラインセミナー参加					
4	研修・研究1	研修会・研究会名	第29回地方から考える社会保障フォーラム①				目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		講師等	安中健氏 厚生労働省保健局高齢者医療課長				
		開催日程	令和5年11月7日(火)10:15～11:45				
		開催場所	自宅にて(Zoomにてオンライン視聴)				
		研修会・研究会の目的、内容	本市の「高齢者医療制度の現状と課題」について考察する。				
	研修・研究2	研修会・研究会名	第29回地方から考える社会保障フォーラム②				
		講師等	中村一朗氏 一般財団法人医療経済研究・社保福祉協会推進部副部長				
		開催日程	令和5年11月7日(月)13:00～14:30				
		開催場所	自宅にて(Zoomにてオンライン視聴)				
		研修会・研究会の目的、内容	「リエイブルメント・サービスで地域を活性化する政策」について考察する。				
	研修・研究3	研修会・研究会名	第29回地方から考える社会保障フォーラム③				
		講師等	吉田昌司氏 厚生労働省社会・援護局福祉基盤課 福祉人材確保対策室室長				
開催日程		令和5年11月7日(火)14:40～16:10					
開催場所		自宅にて(Zoomにてオンライン視聴)					
研修会・研究会の目的、内容		「地域共生社会とそれを支える人材」について考察する。					

項 目	内 容	留意点
5 研修会・研究会 の内容	<講義-1> 安中 健氏 「高齢者医療制度の現状と課題について」と題して講演。現在、高齢者医療を支える観点に立ち75才以上の方の医療費について現役世代からの支援金と公費で約9割をまかなっている。全世代型社会保障の構築について給付は高齢者中心、負担は現役世代中心というこれまでの社会保障の構造を見直し、能力に応じて皆が支え合うことを基本としながら、それぞれの人生のステージに応じて必要な保障をバランスよく確保する。と強調し世代間の対立に陥ることなく、全世代に渡り根本的な考え方を共有し国民的な議論を進めて行くとした更に健康保険法等の一部を改正する法律の概要について語った。 講義-2> 中村一朗氏「リエイブルメント・サービスで地域を活性化する政策の推進」について講演。地域支援事業への負担の軽減を目指す中で高齢化率が日本よりも低い段階において、イギリス、オランダ、デンマーク、オーストラリアなどではwell-being（身体的、精神的、社会的に良好な状態になること）を重視により中・重度者への長期介護システムとは別に軽度者・回復可能者については積極的に社会とのつながり回復を支援していくシステムを整備するという抜本的な改革が行われました。具体的には寝屋川市での短期集中予防サービス利用者の取組みを例にして要支援認定者の改善を進め元の生活を取り戻した事例を紹介しモデル事業の実施をと強調された。 <講義-3> 吉田昌司氏「地域共生社会とそれを支える人材」と題して講義。本年4月に公表した将来の推計人口によると中長期的な人口トレンドは少子化・人口減少の流れを変えたとともに、これからも続く超高齢社会に備える必要があるとし、すべての世代で、能力に応じた負担、支え合う仕組みの構築について語った。更には第8期介護保険事業計画に基づく介護職員の必要数についても総合的な介護人材確保対策に取り組むと語った。	目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等。 政務活動のみの内容か。 政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。
市政への影響、 反映、成果等	要介護認定のうち要支援認定を受けた高齢者の多くは介護専門職サービスの不要な状態に改善できることを目指し、地域支援事業費の抑制につながると訴える国際長寿センターの中村氏が提唱する、フレイル予防の段階から「リエイブルメント・サービス」「元の生活を取り戻す」サービスいわゆる「短期集中予防サービス」への取組みとして、モデル事業の実施の可能性を目指したい。本市における今後の事業への取組みを確認しすべきと考える。	政務活動費を支出できる内容か。 (全額、1/2、支出不可)
その他及び 政務活動以外で 取り扱った内容	特になし	

項 目		内 容			留意点	
6	参加費	支出金額	5,000円	支出方法	☐ 債権者口座 ☒ 議員口座 (立替)	対象費用及び単価見積が適切か。 按分率適用の分母は適切か。 政務活動費充当方法は適切か。 (混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
		支出先	松井桂将議員立替え 立替先: 地方から考える社会保障フォーラム			
		支出内容及び積算根拠	第29回地方から考える社会保障フォーラム受講料 5,000円			
	振込手数料	支出金額	440円	支出方法	☐ 債権者口座 ☒ 議員口座 (立替)	
		支出先	富山市新桜町10番1号 北陸銀行 富山市役所支所			
		支出内容及び積算根拠	第29回地方から考える社会保障フォーラム受講料分 440円			
	実施経費及び政務活動費支出額	支出金額		支出方法	☐ 債権者口座 ☐ 議員口座 (立替)	
		支出先				
		支出内容及び積算根拠				
		支出金額		支出方法	☐ 債権者口座 ☐ 議員口座 (立替)	
		支出先				
		支出内容及び積算根拠				
		支出金額		支出方法	☐ 債権者口座 ☐ 議員口座 (立替)	
		支出先				
		支出内容及び積算根拠				
取引規定		☒ 抵触なし				
経費総額		5,440円	按分率(充当率)	(100%)・50%		
按分率適用対象経費及び按分理由						
政務活動費支出(充当)額		5,440円				

第

29

回

社会保険旬報 地方から考える 社会保障フォーラム

最新の動向をつかむ / セミナー開催のご案内

2023年 11月7日(火)

最新制度「高齢者医療制度の現状と課題」(仮題)

安中 健氏

厚生労働省保険局高齢者医療課長

最新事例「リエイブルメント・サービスで地域を活性化する
政策の推進を！」

中村 一朗氏

一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構政策推進部副部長・
国際長寿センターディレクター、元山口県防府市役所高齢福祉課主幹(政策担当)

人材確保「地域共生社会とそれを支える人材」

吉田 昌司氏

厚生労働省社会・援護局福祉基盤課 福祉人材確保対策室室長

今回は「高齢者の地域福祉のために今できること」を大きなテーマに、
皆様と考えていきたいと思ひます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

New Price!

会場参加

定員

60

名

講師・参加者ど
ろでござます

オンライン

からも
参加可能

参加費 会場参加: 25,000円(消費税込)・オンライン参加: 5,000円(消費税込)
を10月31日(火)までにお振込みください

会場 <会場参加の方> (貸会議室) AP東京丸の内 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-1-3日本生命丸の内ガーデンタワー3F
TEL: 03-5224-5109 FAX: 03-5224-6109

東京メトロ千代田線・半蔵門線・都営地下鉄三田線「大手町駅」D6出口直結 / JR線・東京メトロ丸ノ内線「東京駅」より徒歩6分

留意事項 <オンライン参加の方> ・当日は Zoomのウェビナー機能を活用したセミナーを受講していただきます。ウェビナーはミキシング機能
と異なり、聴講者の方のカメラや音声が通常ではオフになっており、ご質問時のみカメラと音声をオンにでき
る機能です。PC・タブレット・スマートフォンでご参加いただけます。
詳しくは事務局にお問い合わせください。

<主 催> 地方から考える「社会保障フォーラム」事務局

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-5-11 セントラル大手町 901 社保研ティラーレ内
TEL 03-6273-7772 / FAX 03-3527-1028

<協 力> (株)社会保険研究所 / (株)社会保険出版社 / (株)フィスメック



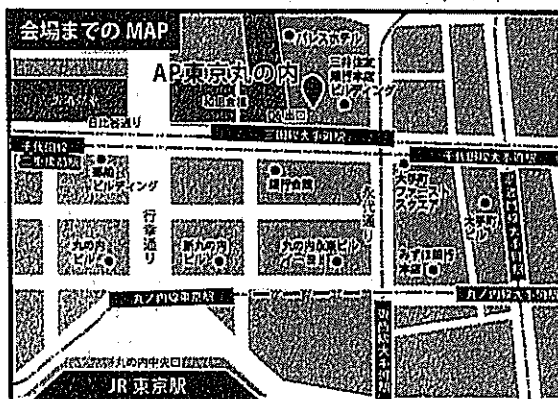
9:50~	受付開始
10:10~	開講の挨拶、オリエンテーション
10:15~11:15	講義1 「高齢者医療制度の現状と課題」(仮題) 安中 健氏 厚生労働省保険局高齢者医療課長
11:15~11:45	討議(30分間)
11:45~12:45	昼休み ※12:30~12:40 ランチラレイクセミナー 「出版物のご案内と弊社の取り組み」(仮題) 協賛(株)社会保険出版社 金子氏
12:45~12:55	聴いてトクする社会保障 「社会保障の動向」(仮題) (株)社会保険研究所 社会保険旬報編集部
12:55~13:00	休憩(5分間)
13:00~14:00	講義2 「リエイブルメント・サービスで地域を活性化する政策の推進を！」 中村 一朗氏 一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構政策推進部副部長・ 国際長寿センター ディレクター、元山口県防府市役所高齢福祉課主幹(政策担当)
14:00~14:30	討議(30分間)
14:30~14:40	休憩(10分間)
14:40~15:40	講義3 「地域共生社会とそれを支える人材」 吉田 昌司氏 厚生労働省社会・援護局福祉基盤課 福祉人材確保対策室室長
15:40~16:10	討議(30分間)
16:10~16:15	終了の挨拶 終了

<後援> 社会保険旬報 — 医療に関わる全ての情報を提供 —

- ・医療政策の動向や背景、展望についてわかりやすくお伝えします。
- ・介護との連携や年金政策の動きなどもタイムリーに知ることができます。
- ・社会保障フォーラムをダイジェストで講師のご講演の要旨と「討議」の概要を掲載。

見本誌をご希望の方、購読のお申込みをしたい方は
(株)社会保険研究所までご連絡ください。TEL: 03-3252-7901(代)

Web版
無料会員登録中! Web医療と介護 **年金時代** media.shaho.co.jp/all



※東京駅から徒歩6分

第29回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー参加申込書

お名前	ふりがな まつい 雅将	所属機関 富山市議会
ご住所	〒930-0005 富山市新橋町7-38 東6F	電話番号 076-441-7516
参加の希望	☐ 会場 ☒ オンライン (いずれかに○をつけてください)	Eメールアドレス(必須)

※ご記入いただいた個人情報は、フォーラムにご参加いただく皆様へのご案内・情報提供の目的に使用させていただきます。管理にあたっては、必要かつ適切な安全管理措置を講じ、漏えい、紛失、毀損または不正アクセス等の防止に努めます。

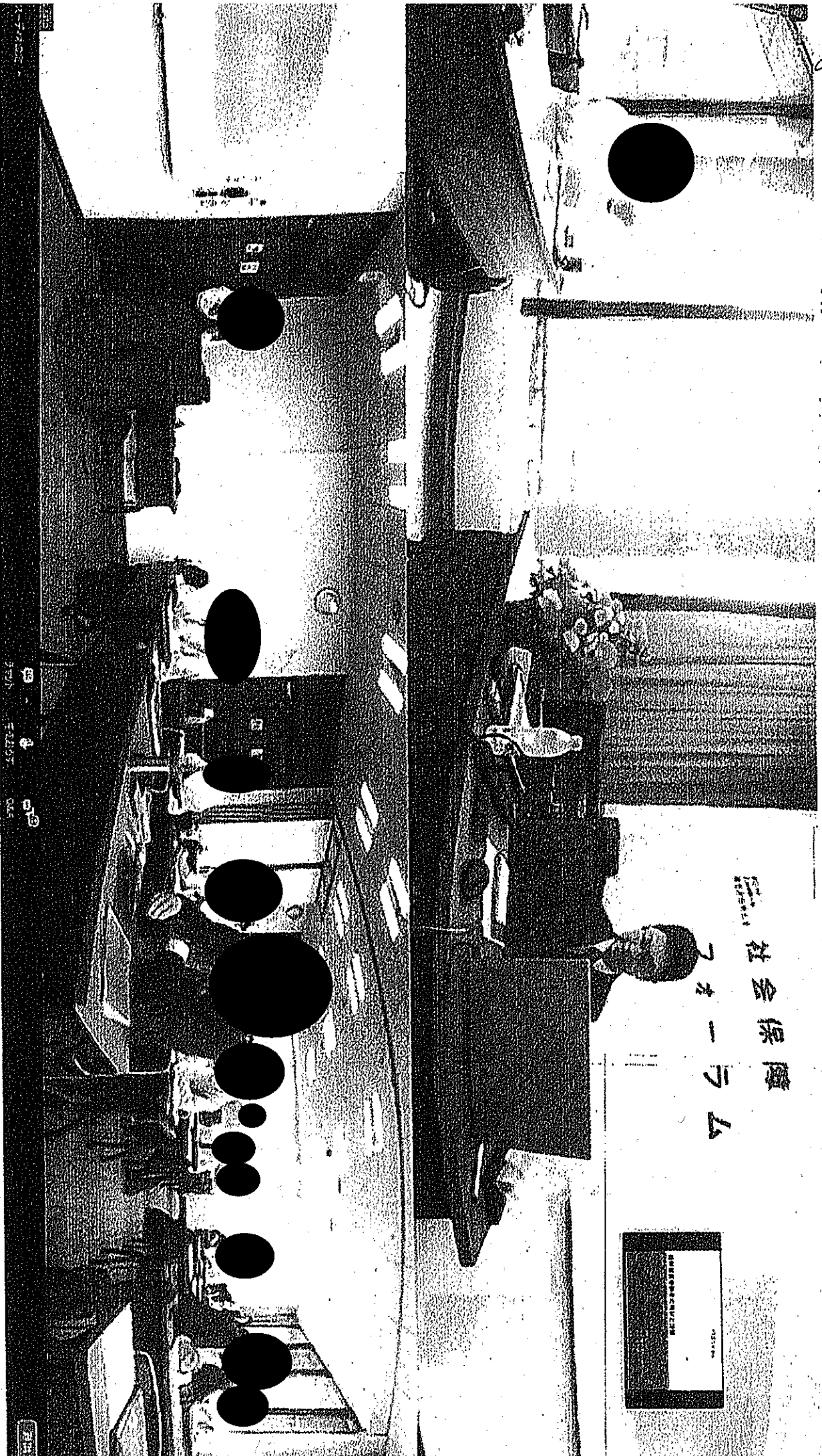
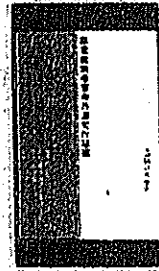
お申し込み先 FAX 03-3527-1028 または HP <https://tirare.jp/> セミナーお申し込み よりお申し込みください。

※お申し込みをいただいた方には事務局から受付完了のメール(アドレス記載のない場合は FAXにて)をお送りいたします。3日経っても届かない場合はご一報ください。事務局からメールが届きましたら、メールに表記の口座へ参加費をお振込みください。オンライン参加の方には追って接続方法を個別にご連絡いたします。

お問い合わせ先 TEL 03-6273-7772 ご不明な点は、左記までお問い合わせください。

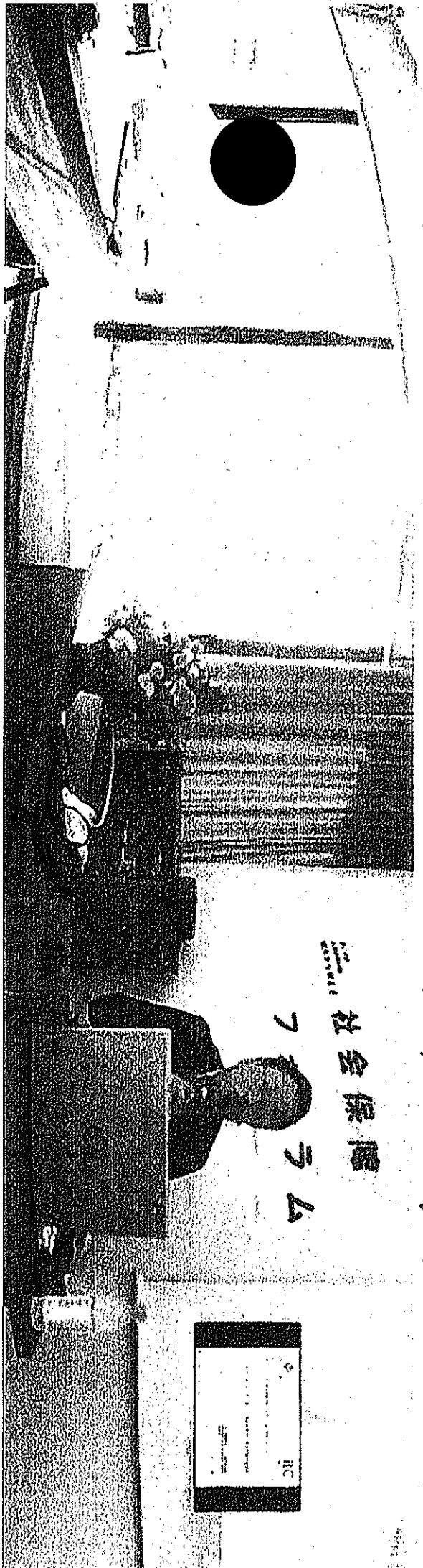
安中健氏 2023.11.7 ①

社会保険
フォーラム



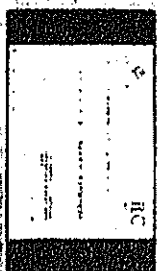
0503008-

中村一朗氏 2023.11.7 ②

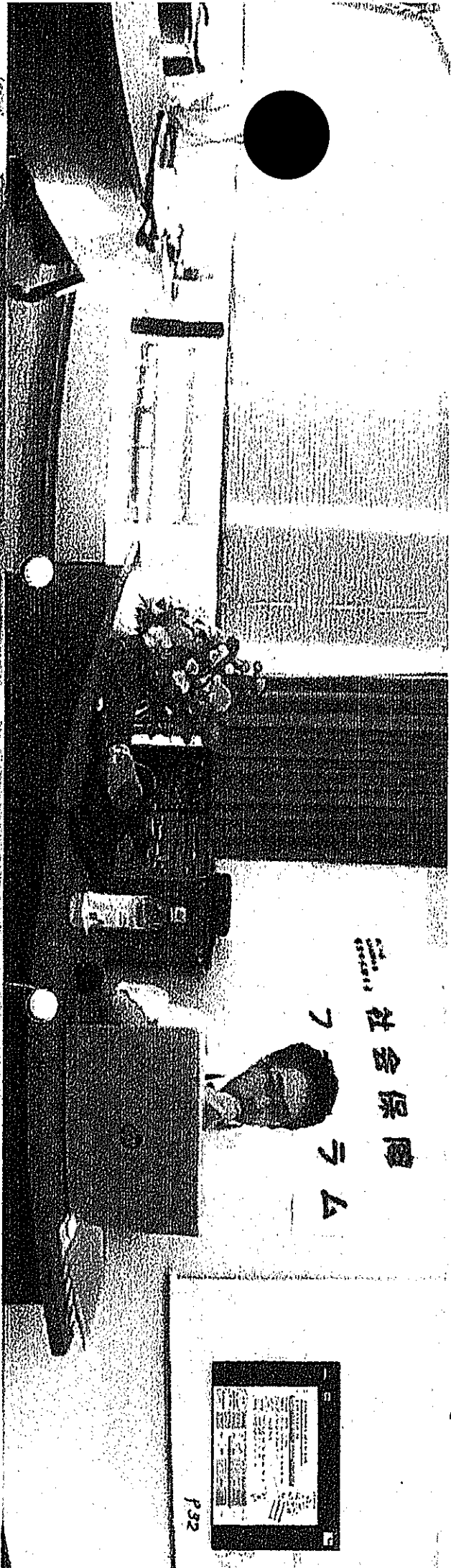


社会保険

ラム

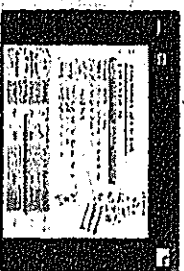


若田昌司氏 2023.11.7 ③



社会保険

ラム





厚生労働省

ひと、くらし、みらいのために
Ministry of Health, Labour and Welfare

2023.11.7 ①

高齢者医療制度の現状と課題

2023年11月7日

第29回 地方から考える「社会保障フォーラム」

令和5年11月7日

厚生労働省 保険局高齢者医療課

課長 安中 健

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

0503008-2

1/2

高齢者の健康状態の特性等について

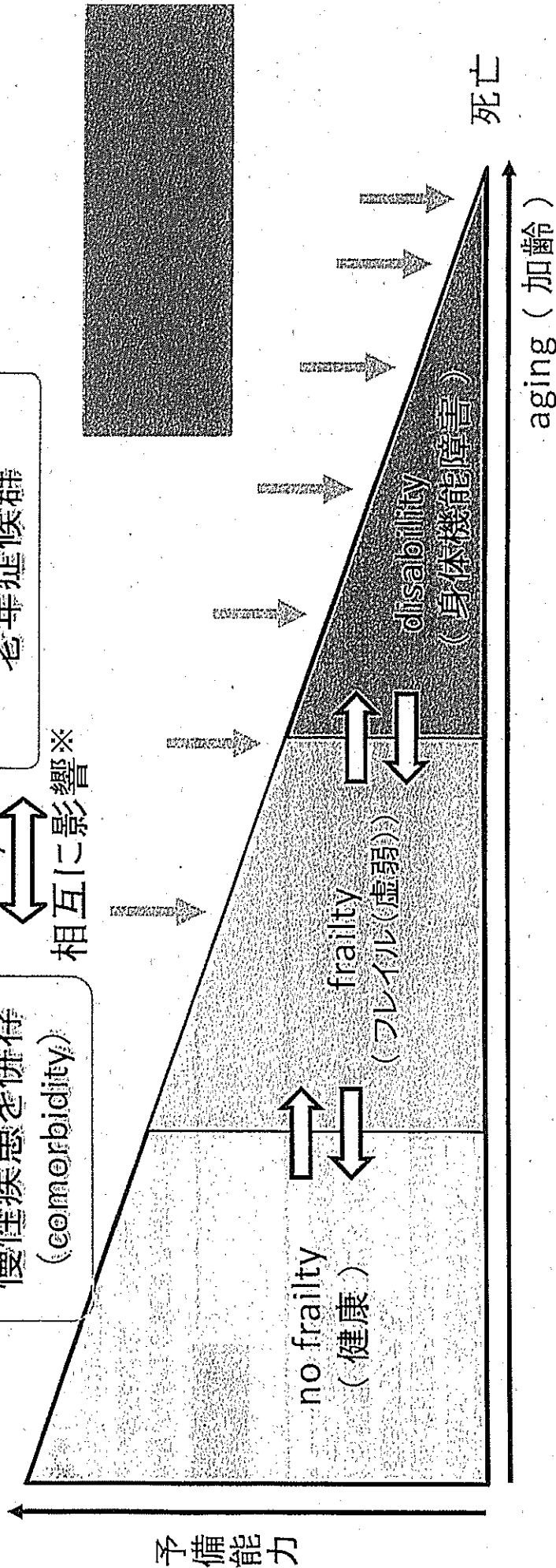
- 高血圧
- 心疾患
- 脳血管疾患
- 糖尿病
- 慢性腎疾患(CKD)
- 悪性腫瘍
- 呼吸器疾患
- 変形性関節症等、生活習慣や加齢に伴う疾患

- 認知機能障害
- めまい
- 摂食・嚥下障害
- 視力障害
- うつ
- 貧血
- 難聴
- せん妄
- 易感染性
- 体重減少
- サルコペニア(筋量低下)

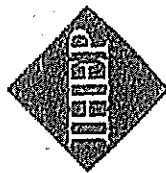
慢性疾患を併存
(comorbidity)

老年症候群

and/or
相互に影響※



「フレイル」とは、『フレイル診療ガイド2018年版』(日本老年医学会／国立長寿医療研究センター、2018)によると「加齢に伴う予備能力低下のため、ストレスに対する回復力が低下した状態」を表す“frailty”の日本語訳として日本老年医学会が提唱した用語である。フレイルは、「要介護状態に至る前段階として位置づけられるが、身体的脆弱性のみならず精神心理的脆弱性や社会的脆弱性などの多面的な問題を抱えやすく、自立障害や死亡を含む健康障害を招きやすいハイリスク状態を意味する。」と定義されている。また、「フレイル」の前段階にあたる「プレフレイル」のような早期の段階からの介入・支援を実施することも重要である。



医療経済研究機構
Institute for Health Economics and Policy



国際長寿センター

2023.11.7 社会保険旬報 地方から考える 社会保障フォーラム

リエイブルメント・サービスで地域を活性化する政策の推進を！

モデル事業の実施！！

2023.11.7 ②

(一財) 医療経済研究・社会保険福祉協会
医療経済研究機構 政策推進部 副部長
国際長寿センター デイレクター

なかむら ひとし
中村 一朗

今までのように日常生活を営むことに何かしらの支障が生じた高齢者が
「元の生活を取り戻す (Re-ablement)」 サービス

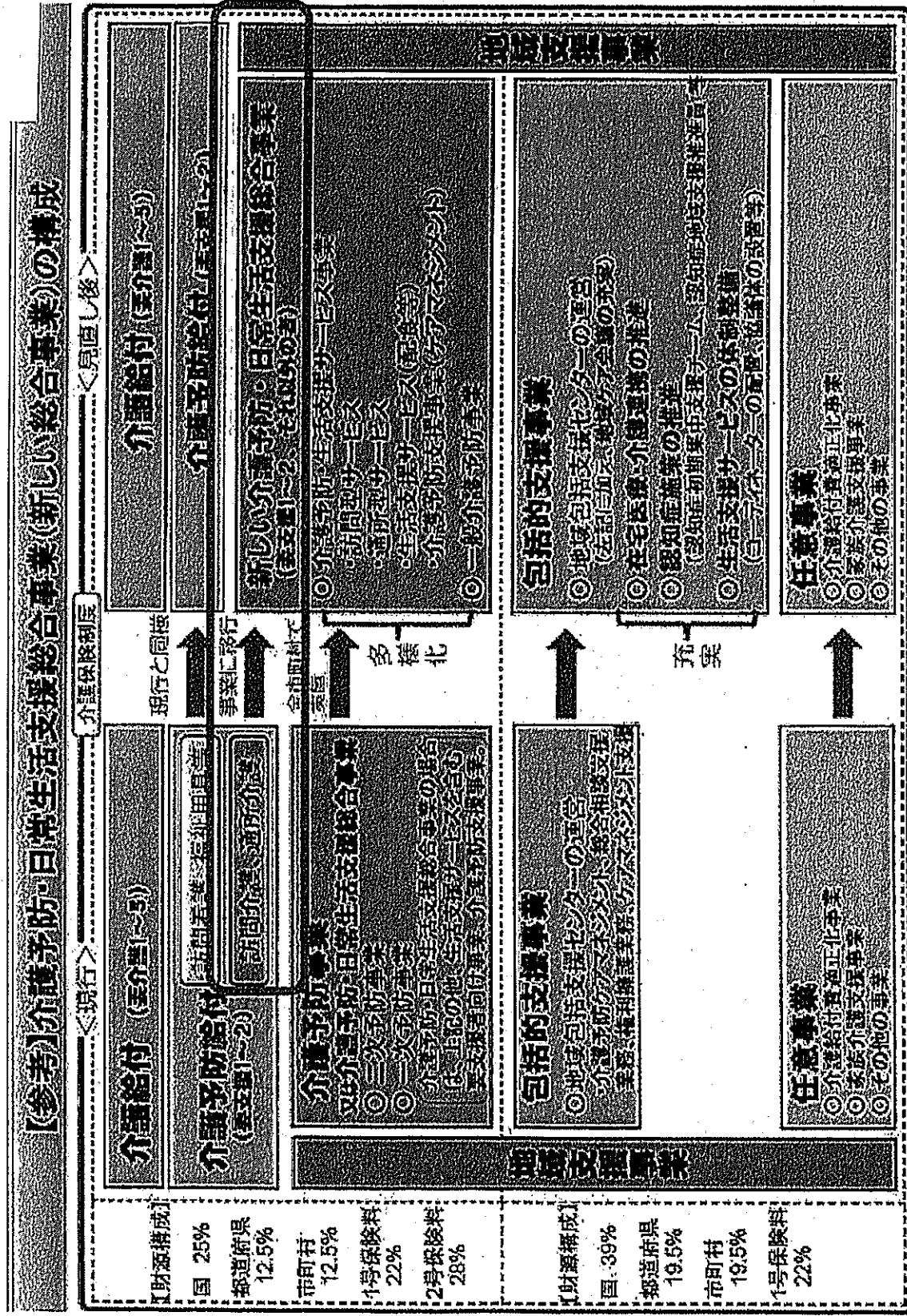
～サービス特徴～

- 期間限定のサービス 3か月～6か月
- リハビリテーション専門職を中心に
集中的に介入する
- 身体機能の回復だけでなく、
社会生活の回復も目標とする

- ⇒ 対象者に触れず、特殊な器具を使わず、動機づけ面談が中心
- ⇒ 自信と能力を取り戻し、セルフマネジメントを獲得する



介護予防・日常生活支援総合事業（2017年完全移行）



五典·厚生·勵省

自治体は地域の実情に合わせて「事業」を行えるようになった

高齢化率が日本よりも低い段階において、イギリス、オランダ、デンマーク、オーストラリアなどではwell-being（身体的、精神的、社会的に、良好な状態になること）を重視により、中・重度者への長期介護システムとは別に軽度者・回復可能者については積極的に社会とのつながり回復を支援していくシステムを整備するという抜本的な改革が行われました。

「リエイブルメントは個々人のQOLの向上を目的とした新しい方法論として提唱されてきたということです。（中略）どの国においても、短期集中で機能回復やフレイル予防をおこなうリエイブルメントはまだ始まったばかりであり、世界各国で急速に様々な実践がおこなわれています。

この背景には、緊縮財政による支出削減を目指すという外的要因もありますが、何よりも利用者のQOLや生活能力の向上に資するという意味で、なくてはならないサービスとなりつつあります。」

～社会保険出版社刊「THEリエイブルメント」より

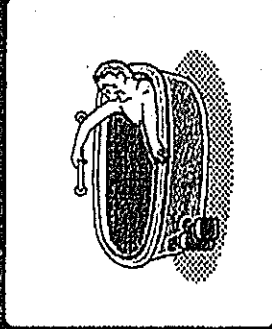
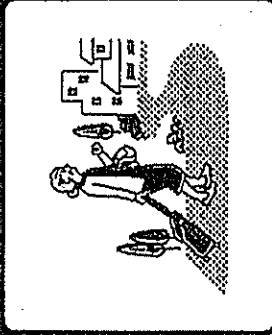
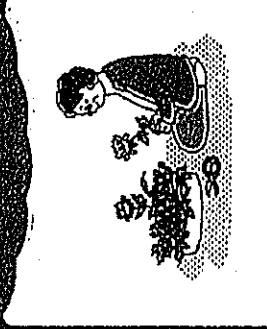
要支援・軽度要介護者サポートの発想転換を！

“してあげる介護”から、“もとの生活にもどす支援”

Theリエイブルメント

特別監修・増見 英樹／秋山 弘子
監訳・監修は社会保険出版社編集部
原著・監訳長野セシカ
発行・社会保険出版社

総合ケアの成果を出し、
介護保険サービスの利用者数を日増し
に減らすためのヒントがここに！



「THEリエイブルメント」（社会保険出版社）



お問い合わせQRコード

地域共生社会とそれを支える人材

令和5年11月7日

2023.11.7 ③

厚生労働省 社会・援護局 福祉基盤課
福祉人材確保対策室長

吉田 昌司

H11②
H17
2005.6
H25.8
17年10月
78-

これから求められる「包括的支援」

制度の狭間、複合・複雑ケースを想定してこなかった
これまでの福祉行政の対応

制度の狭間、複合・複雑ケースに対応するための
これからの福祉行政の対応 = 「包括的支援」

目標

対象者や対象世帯が、
「自律的な生活」を送ることができる

多岐にわたる生活課題の解決
+
多岐にわたる生活課題の解決

ケースの
受け止め

相談窓口で対応するだけでなく、
生活課題を抱えるケースを見つけないに行く

アセス
メント

必要に応じて、世帯全体の生活課題、
その経緯・背景まで把握する

支援
調整

世帯の生活課題を包括的に支援する
ため、多岐にわたる支援を調整

併走
支援

課題を緩和しながら長期に関わる場合、
ライフステージの変化に応じた柔軟な
支援が必要な場合は必要性が高い

差出人: [REDACTED]
送信日時: 2023年10月25日水曜日 14:23
宛先: [REDACTED]
件名: お申込みありがとうございます。〈第29回地方から考える「社会保障フォーラム」受付完了いたしました。〉

富山市議会議員
松井 桂将 様

この度は、第29回地方から考える「社会保障フォーラム」に

お申込みをいただきましてありがとうございます。

先生のお申し込みを受け付けいたしました。

まずは簡単ではございますが当日の資料等のご説明と

参加費お振込み先のご案内をさせていただきます。

オンラインご参加者様

当日のセミナー開催には、zoomのウェビナー機能を使用いたします。

(ミーティング機能ではありません) *必ず事前登録をお願いいたします。

開催日前日を目途にメールにてURLをご連絡いたします。

資料は、開催の数日前を目途にメールにてご連絡いたします。

メールに記載のIDとPWを用いてお入りいただきダウンロードをお願いいたします。

資料には最新情報を反映したい等、セミナーの直前に事務局にいただくこともあり、

紙ベースの事前郵送が出来ませんことをご了承くださいますようお願い申し上げます。

また、当日は会場に移動のため、事務局は不在となります。

ご参加費用 5,000 円を 10 月 31 日(火)までに
次の口座にお振込みくださいます様よろしくお願い申し上げます。

【口座番号】 (普) 0506395

*領収証をご希望の場合は、メールまたはFAXでご指示ください。ご用意いたします。

ご不明な点などは までお願いいたします。

*このメールに添付は付けておりません。ついている場合はお手数ですが削除していただきますようお願いいたします。

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄

(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

感熱紙のため、コピー

北陸銀行 キャッシュカードサービス
ご利用控いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種別	請求番号	処理番号	日付
お振込	0116320	05-10-27	
銀行番号	預金店番号	科・目・口座番号	取扱番号
			191
時刻	ご利用手数料 (前払後金を含む)	お取引金額	
13:06	¥440円	¥5,000円	
おつり		お取引後の残高	
		円*****円	
手数料のうち振込手数料 ¥440 000018			
三菱UFJ銀行 神保町支店 普通 0506395 シヤカイホシヨウフオーラム サトウ サトコ 様			
マツイ ケイシヨウ 様			
電話番号 076-491-9150			

お願い...
通帳(記入されるまで大切に保管してください。)
ATM振込の振込しはご利用ください。

B(20)5012 X 3022.9 102 X 500 CR

北陸銀行 キャッシュカードサービス
ご利用控いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種別	請求番号	処理番号	日付
お振込	0116320	05-10-27	
銀行番号	預金店番号	科・目・口座番号	取扱番号
			191
時刻	ご利用手数料 (前払後金を含む)	お取引金額	
13:06	¥440円	¥5,000円	
おつり		お取引後の残高	
		円*****円	
手数料のうち振込手数料 ¥440 000018			
三菱UFJ銀行 神保町支店 普通 0506395 シヤカイホシヨウフオーラム サトウ サトコ 様			
マツイ ケイシヨウ 様			
電話番号 076-491-9150			

お願い...
通帳(記入されるまで大切に保管してください。)
ATM振込の振込しはご利用ください。

B(20)5012 X 3022.9 102 X 500 CR

領収書

100014

富山市議会公明党 松井桂将 様

★

¥5,000-

但し、 社会保障セミナー参加費1名分 として

2023年11月7日 上記の金額、正に領収致しました。

税抜金額 (10%対象) 4,545

東京(都千代田区)3011201

消費税等 10% 455

株式会社北陸銀行
地方から考える社会貢献活動

登録番号 5010001154715

振 替 証 明 書

会派名 公明党

金 額	5,440	円
-----	-------	---

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

2023年 11月 20日

経理責任者

柏 佳枝



氏 名	松井 桂将	受領印	
-----	-------	-----	--



年 月 日	摘 要	お 支 払 い 金 額 (円)	お 預 かり 金 額 (円)	差 し 引 き 残 高 (円)
1 05-10-20	振込資金	*151,750		*2,451,869
2 05-10-23		*21,065	キヨウト"ウシテム	*2,430,804
3 05-10-23*		*3,380	普通預金	*2,427,424
4 05-10-27	新聞代金	*8,200		*2,419,224
5 05-10-31	新聞代金	*3,380		*2,415,844
6 05-10-31	振込資金	*6,915		*2,408,929
7 05-10-31	振込資金	*21,395		*2,387,534
8 05-10-31*		*3,380	普通預金	*2,384,154
9 05-11-02		*3,300	チウニチシフ	*2,380,854
10 05-11-02		*3,380	トマシフ"ン	*2,377,474
11 05-11-06*		*3,380	普通預金	*2,374,094
12 05-11-06	振込資金	*2,163		*2,371,931
13 05-11-17*		*4,767		*2,367,164
14 05-11-17	振込資金	*159,969		*2,207,195
15 05-11-20*		*5,440	普通預金	*2,201,755
16 05-11-20*		*2,858		*2,198,897
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)

1. 通帳のご提出のあるお取引のときは年月日欄に*と表示します。
 2. 証券類をお預け入れのときは、お支払い金額欄に次のとおり表示します。

タケシ 〇〇-〇〇
 トリタテ 〇〇-〇〇

→ お支払いできる日

お支払できる期間は、所定の
不渡延滞期限経過後となります。

政務活動費《事後》 審査書 兼 支出伝票				整理番号	0503010-2	
				会派名	公明党	
				議員名	松井 桂将	
回	調 査 研 究 費	起 案 日	会 派 承 認 欄			
回	研 修 費	R5.11.27	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
回	広 報 広 聴 費	承 認 日				
回	要 請 ・ 陳 情 活 動 費	R5.11.27				
回	会 議 費	支払件数	1	支払日(口座振込完了日)	R5.11.27	
☐	資 料 作 成 費	起 案 日	支 払 完 了 報 告			
☒	資 料 購 入 費	R5.11.27	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
☐	人 件 費	承 認 日				
☐	事 務 費	R5.11.27				
特 記 事 項						
調査研究に活用 整理番号 (0503002-1) で事前審査済						
支出内容		11月度 自宅の日刊新聞購読料2誌目分				
積算根拠		☐ 納品書等添付あり 3,380円/月				
購入(依頼)業者		北日本新聞笹木販売サービス(株) 富山市婦中町速星620			取引規定 ☒ 抵触なし	
請求金額		3,380円				
振込手数料				金融機関名	北陸銀行	
政務活動費支出額		3,380円				
領収書等資料貼付欄(この欄に納まらない場合は、様式14の貼付用紙に貼ってください)						

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄

(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

2023年11月分 領収証 発番No. [REDACTED]

松井 桂将 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊※	1	3,380

※は軽減税率対象 登録番号:T7230001006867

いつもご愛読ありがとうございます。休刊日は12月11日(月)です

毎度ご購読有難うございます
上記金額正に領収致しました
5年11月26日 領収

合計金額
¥3,380
(8%対象 3,380円
内消費税 250円)

笹木販売サービス株式会社
富山市婦中町速星620番地
466-2029

 **北日本新聞** [REDACTED]

領収証

23年11月分 5年11月26日 No. [REDACTED]

お名前 松井 桂将 様

登録番号:T8230001003731

ご住所 婦中町田島 [REDACTED]

8%対象税込額 3,380
うち8%税額 250
10%対象税込額 0
うち10%税額 0

繰越額

合計金額 3,380

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380

富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

集金担当

振 替 証 明 書

会派名

公明党

金 額	3,380	円
-----	-------	---

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

2023年 11月 27日

経理責任者

柏 佳枝



氏 名	松井 桂将	受領印	
-----	-------	-----	--



年 月 日	摘 要	お 支 払 い 金 額 (円)	お 預 かり 金 額 (円)	差 し 引 き 残 高 (円)
1 05-10-20	振込資金	*151,750		*2,451,869
2 05-10-23		*21,065	キヨウト"ウシステム	*2,430,804
3 05-10-23*		*3,380	普通預金	*2,427,424
4 05-10-27	新聞代金	*8,200		*2,419,224
5 05-10-31	新聞代金	*3,380		*2,415,844
6 05-10-31	振込資金	*6,915		*2,408,929
7 05-10-31	振込資金	*21,395		*2,387,534
8 05-10-31*		*3,380	普通預金	*2,384,154
9 05-11-02		*3,300	チヨウニチシフ	*2,380,854
10 05-11-02		*3,380	トヤマシフ"ン	*2,377,474
11 05-11-06*		*3,380	普通預金	*2,374,094
12 05-11-06	振込資金	*2,163		*2,371,931
13 05-11-17*		*4,767		*2,367,164
14 05-11-17	振込資金	*159,969		*2,207,195
15 05-11-20*		*5,440	普通預金	*2,201,755
16 05-11-20*		*2,858		*2,198,897
17 05-11-22		*21,065	キヨウト"ウシステム	*2,177,832
18 05-11-27	新聞代金	*8,200		*2,169,632
19 05-11-27*		*3,380	普通預金	*2,166,252
20 05-11-27*		*3,380	普通預金	*2,162,872
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)

1. 通帳のご振出のあるお取引のときは年月日欄に*と表示します。
 2. 証券類をお預け入れのときは、お支払い金額欄に次のとおり表示します。

タケシ 〇〇-〇〇
 トリタテ 〇〇-〇〇

お支払いできる日
 お支払できる時刻は、所定の
 不渡返還時間経過後となります。

政務活動費《事後》 審査書 兼 支出伝票				整理番号	0503011-2	
				会派名	公明党	
				議員名	松井 桂将	
回	調 査 研 究 費	起 案 日	会 派 承 認 欄			
回	研 修 費	R5.12.25	代 表 者	経 理 責 任 者	申 請 者 (議 員)	
回	広 報 広 聴 費	承 認 日				
回	要 請 ・ 陳 情 活 動 費	R5.12.25				
回	会 議 費	支払件数	/	支払日(口座振込完了日)	R5.12.25	
☐	資 料 作 成 費	起 案 日	支 払 完 了 報 告			
☒	資 料 購 入 費	R5.12.25	代 表 者	経 理 責 任 者	申 請 者 (議 員)	
☐	人 件 費	承 認 日				
☐	事 務 費	R5.12.25				
特 記 事 項						
調査研究に活用 整理番号 (0503002-1) で事前審査済						
支出内容		12月度 自宅の日刊新聞購読料2誌目分				
積算根拠		☐ 納品書等添付あり 3,380円/月				
購入(依頼)業者		北日本新聞笹木販売サービス(株) 富山市婦中町速星620			取引規定 ☒ 抵触なし	
請求金額		3,380円				
振込手数料					金融機関名	北陸銀行
政務活動費支出額		3,380円				
領収書等資料貼付欄(この欄に納まらない場合は、様式14の貼付用紙に貼ってください)						

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄

(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

2023年12月分 領収証 発証No. [REDACTED]

松井 桂将 様

銘 柄	部数	金 額
北日本新聞朝刊※	1	3,380

※は軽減税率対象 登録番号:T7230001006867

合計金額
¥3,380
(8%対象 3,380円
内消費税 250円)

1年間、ご愛顧ありがとうございました。休刊日は1月2日(火)です
毎度ご購読有難うございます
上記金額正に領収致しました
5 年/2月25日 領収 [REDACTED]

笹木販売サービス株式会社
富山市婦中町速星620番地
466-2029

 **北日本新聞** [REDACTED]

領収証

23 年 12 月分 5 年/2月24日 No. [REDACTED]

お名前 松井 桂将 様

登録番号: T8230001003731

ご住所 婦中町田島 [REDACTED]

8%対象税込額 3,380
うち8%税額 250
10%対象税込額 0
うち10%税額 0

繰越額

合計金額

3,380

上記金額正に領収致しました。

銘 柄	部数	金 額
富山新聞※	1	3,380



富山新聞販売 (株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

集金担当



振 替 証 明 書

会派名 公明党

金 額	3,380	円
-----	-------	---

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

2023年 12月 25日

経理責任者

柏 佳枝



氏 名	松井 桂将	受領印	
-----	-------	-----	--



年 月 日	摘 要	お 支 払 い 金 額 (円)	お 預 か り 金 額 (円)	差 し 引 き 残 高 (円)
1 05-12-04	振込資金	*3,380	トヤマシンフン	*2,089,127
2 05-12-05		*2,163		*2,086,964
3 05-12-08*		*3,380	普通預金	*2,083,584
4 05-12-18*		*2,875		*2,080,709
5 05-12-18	振込資金	*136,629		*1,944,080
6 05-12-19*		*4,767		*1,939,313
7 05-12-22		*21,065	キョウトウシステム	*1,918,248
8 05-12-25*		*3,380	普通預金	*1,914,868
9 05-12-25*		*3,380	普通預金	*1,911,488
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)

1. 通帳のご提出のあるお取引のときは年月日欄に※と表示します。
 2. 証券類をお預け入れのときは、お支払い金額欄に次のとおり表示します。

タケン 〇〇-〇〇
 トリタテ 〇〇-〇〇

▶ お支払いできる日

お支払できる期限は、所定の
不渡返還期限経過後となります。

政務活動費《事後》 審査書 兼 支出伝票				整理番号		0503012-2	
				会派名		公明党	
				議員名		松井 桂将	
回調査研究費	起案日		会派承認欄				
回研修費	R6.1.29		代表者	経理責任者	申請者(議員)		
回広報広聴費	承認日		松尾	松井	松井		
回要請・陳情活動費	R6.1.29						
回会議費	支払件数	1	支払日(口座振込完了日)		R6.1.29		
☐ 資料作成費	起案日		支払完了報告				
☒ 資料購入費	R6.1.29		代表者	経理責任者	申請者(議員)		
☐ 人件費	承認日		松尾	松井	松井		
☐ 事務費	R6.1.30						
特記事項							
調査研究に活用 整理番号 (0503002-1) で事前審査済							
支出内容	1月度 自宅の日刊新聞購読料2誌目分						
積算根拠	☐ 納品書等添付あり 3,380円/月						
購入(依頼)業者	北日本新聞笹木販売サービス(株) 富山市婦中町速星620					取引規定	
						☒ 抵触なし	
請求金額	3,380円						
振込手数料						金融機関名	北陸銀行
政務活動費支出額	3,380円						
領収書等資料貼付欄(この欄に納まらない場合は、様式14の貼付用紙に貼ってください)							

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄

(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

2024年 1 月分 領収証 発証No. [REDACTED]

松井 桂将 様

銘 柄	部数	金 額
北日本新聞朝刊※	1	3,380

合 計 金 額
¥3,380
(8%対象 3,380円 内消費税 250円)

※は軽減税率対象 登録番号:T7230001006867

いつもご愛読ありがとうございます。
ます。休刊日は2月13日(火)です

毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

6 年 1 月 27 日 領収

笹木販売サービス株式会社

富山市婦中町速星620番地

466-2029

北日本新聞

領収証

24 年 01 月分 6 年 / 月 8 日 No. [REDACTED]

登録番号:T8230001003731

お名前 松井 桂将 様

ご住所 婦中町田島 [REDACTED]

8%対象税込額	3,380
うち8%税額	250
10%対象税込額	0
うち10%税額	0

繰越額

合計金額 3,380

上記金額正に領収致しました。

銘 柄	部数	金 額
富山新聞※	1	3,380

富山新聞販売 (株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

集金担当

振替証明書

会派名 公明党

金 額	3,380	円
-----	-------	---

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

2024年 1月 29日

経理責任者 柏 佳枝



氏 名	松井 桂将	受領印	
-----	-------	-----	--



年 月 日	摘 要	お 支 払 い 金 額 (円)	お 預 か り 金 額 (円)	差 し 引 き 残 高 (円)
1 05-12-04	振込資金	*3,380	トマシフン	*2,089,127
2 05-12-05		*2,163		*2,086,964
3 05-12-08*		*3,380	普通預金	*2,083,584
4 05-12-18*		*2,875		*2,080,709
5 05-12-18	振込資金	*136,629		*1,944,080
6 05-12-19*		*4,767		*1,939,313
7 05-12-22		*21,065	キョウトウシステム	*1,918,248
8 05-12-25*	新聞代金	*3,380	普通預金	*1,914,868
9 05-12-25*		*3,380	普通預金	*1,911,488
10 05-12-27		*8,200		*1,903,288
11 05-12-27		*10,880		*1,892,408
12 05-12-27	振込資金	*17,435		*1,874,973
13 05-12-29	新聞代金	*3,380		*1,871,593
14 06-01-04	振込資金	*3,300	チウニシフ	*1,868,293
15 06-01-04		*3,380	トマシフン	*1,864,913
16 06-01-09*		*3,380	普通預金	*1,861,533
17 06-01-09*		*2,163		*1,859,370
18 06-01-18	振込資金	*151,750		*1,707,620
19 06-01-18*		*2,858		*1,704,762
20 06-01-19*		*4,767		*1,699,995
21 06-01-22	振込	トマシキ"カイヨムカ	*1,350,000	*3,049,995
22 06-01-22		*21,065	キョウトウシステム	*3,028,930
23 06-01-29	新聞代金	*8,200		*3,020,730
24 06-01-29*		*3,380	普通預金	*3,017,350

(お知らせ)

1. 通帳のご提出のあるお取引のときは年月日欄に*と表示します。
 2. 証券類をお預け入れのときは、お支払い金額欄に次のとおり表示します。
 タケシ - ○○-○○
 トリタテ - ○○-○○

→ お支払いできる日
 お支払できる期限は、所定の
 不渡遅延期限経過後となります。

政務活動費《事後》 審査書 兼 支出伝票				整理番号	0503013-2	
				会派名	公明党	
				議員名	松井 桂将	
☒ 調査研究費	起案日			会派承認欄		
☒ 研修費	R6.2.26			代表者	経理責任者	申請者(議員)
☒ 広報広聴費	承認日					
☒ 要請・陳情活動費	R6.2.26					
☒ 会費	支払件数	/	支払日(口座振込完了日)	R6.2.26		
☐ 資料作成費	起案日			支払完了報告		
☒ 資料購入費	R6.2.26			代表者	経理責任者	申請者(議員)
☐ 人件費	承認日					
☐ 事務費	R6.2.27					
特記事項						
調査研究に活用 整理番号 (0503002-1) で事前審査済						
支出内容	2月度 自宅の日刊新聞購読料2誌目分					
積算根拠	☐ 納品書等添付あり 3,380円/月					
購入(依頼)業者	北日本新聞笹木販売サービス(株) 富山市婦中町速星620				取引規定 ☒ 抵触なし	
請求金額	3,380円					
振込手数料				金融機関名	北陸銀行	
政務活動費支出額	3,380円					
領収書等資料貼付欄(この欄に納まらない場合は、様式14の貼付用紙に貼ってください)						

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄

(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

2024年 2 月分 領 収 証 発証No. [REDACTED]		
松井 桂将 様		
銘 柄	部数	金 額
北日本新聞朝刊※	1	3,380
※は軽減税率対象 登録番号:T7230001006867		合 計 金 額
		¥3,380
		(8%対象 3,380円 内消費税 250円)
いつもご愛読ありがとうございます ます。休刊日は3月18日(月)です		
毎度ご購入有難うございます 上記金額正に領収致しました 6 年 2 月 24 日 領収 [REDACTED]		
笹木販売サービス株式会社 富山市婦中町速星620番地 466-2029		
北日本新聞 [REDACTED]		

領収証

24 年 02 月分 6 年 2 月 25 日 No. [REDACTED]

登録番号: T8230001003731

お名前 松井 桂将 様

ご住所 婦中町田島 [REDACTED]

8%対象税込額	3,380
うち8%税額	250
10%対象税込額	0
うち10%税額	0

繰越額

合計金額 3,380

上記金額正に領収致しました。

銘 柄	部数	金 額
富山新聞※	1	3,380

富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

集金担当 [REDACTED]

振 替 証 明 書

会派名 公明党

金 額	3,380	円
-----	-------	---

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

2024年 2月 26日

経理責任者 柏 佳枝



氏 名	松井 桂将	受領印	
-----	-------	-----	--



年 月 日	摘 要	お 支 払 い 金 額 (円)	お 預 かり 金 額 (円)	差 し 引 き 残 高 (円)
1 06-01-29	振込資金	*20,405		*2,996,945
2 06-01-29	振込資金	*7,319		*2,989,626
3 06-01-31	新聞代金	*3,380		*2,986,246
4 06-02-02		*3,300	チヨウニチシンフ	*2,982,946
5 06-02-02		*3,380	トヤマシンフン	*2,979,566
6 06-02-05*		*3,380	普通預金	*2,976,186
7 06-02-05	振込資金	*2,163		*2,974,023
8 06-02-09*		*3,380	普通預金	*2,970,643
9 06-02-10	お 利 息		*8	*2,970,651
10 06-02-16*		*4,767		*2,965,884
11 06-02-19	振込資金	*107,049		*2,858,835
12 06-02-21*		*2,850		*2,855,985
13 06-02-22		*27,500	キョウト"ウシテム	*2,828,485
14 06-02-26*		*3,380	普通預金	*2,825,105
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)

1. 通帳のご提出のあるお取引のときは年月日欄に*と表示します。
 2. 証券類をお預け入れのときは、お支払い金額欄に次のとおり表示します。

タケン- ○○-○○
 トリタテ- ○○-○○

→ お支払いできる日
 お支払できる期限は、所定の
 不渡返還期限経過後となります。

政務活動費《事後》 審査書 兼 支出伝票				整理番号	0503014-2	
				会派名	公明党	
				議員名	松井 桂将	
☒ 調査研究費	起案日		会派承認欄			
☒ 研修費	R6.4.5		代表者	経理責任者	申請者(議員)	
☒ 広報広聴費	承認日					
☒ 要請・陳情活動費	R6.4.5					
☒ 会議費	支払件数	1	支払日(口座振込完了日)		R6.4.5	
☐ 資料作成費	起案日		支払完了報告			
☒ 資料購入費	R6.4.5		代表者	経理責任者	申請者(議員)	
☐ 人件費	承認日					
☐ 事務費	R6.4.5					
特記事項						
調査研究に活用 整理番号 (0503002-1) で事前審査済						
支出内容	3月度 自宅の日刊新聞購読料2誌目分					
積算根拠	☐ 納品書等添付あり 3,380円/月					
購入(依頼)業者	北日本新聞笹木販売サービス(株) 富山市婦中町速星620				取引規定	
					☒ 抵触なし	
請求金額	3,380円					
振込手数料				金融機関名	北陸銀行	
政務活動費支出額	3,380円					
領収書等資料貼付欄(この欄に納まらない場合は、様式1.4の貼付用紙に貼ってください)						

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄

(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

2024年 3 月分 領収証 発証No. [REDACTED]		
松井 桂将 様		
銘 柄	部数	金 額
北日本新聞朝刊※	1	3,380
※は軽減税率対象 登録番号:T7230001006867		合 計 金 額
		¥3,380
		(8%対象 3,380円 内消費税 250円)
いつもご愛読ありがとうございます。 休刊日は4月15日(月)です		笹木販売サービス株式会社
毎度ご購読有難うございます 上記金額正に領収致しました		富山市婦中町速星620番地 466-2029
6 年 3 月 31 日 領収		北日本新聞 [REDACTED]

領収証

24 年 03 月分 6 年 3 月 31 日 No. [REDACTED]

登録番号:T7230001003731

お名前 松井 桂将 様

ご住所 婦中町田島 [REDACTED]

8%対象税込額	3,380
うち8%税額	250
10%対象税込額	0
うち10%税額	0

繰越額

合計金額 3,380

上記金額正に領収致しました。

銘 柄	部数	金 額
富山新聞※	1	3,380



富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

振 替 証 明 書

会派名 公明党

金 額	3,380	円
-----	-------	---

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

2024年 4月 5日

経理責任者

柏 佳枝



氏 名	松井 桂将	受領印	
-----	-------	-----	--



年 月 日	摘 要	お 支 払 い 金 額 (円)	お 預 か り 金 額 (円)	差 し 引 き 残 高 (円)
1 06-03-19*		*2,773		*2,697,774
2 06-03-19	振込資金	*135,309		*2,562,465
3 06-03-22		*27,500	キヨウトウシステム	*2,534,965
4 06-03-27	新聞代金	*8,200		*2,526,765
5 06-03-27*		*3,380	普通預金	*2,523,385
6 06-03-29	新聞代金	*3,380		*2,520,005
7 06-03-29	振込資金	*23,540		*2,496,465
8 06-03-29	振込資金	*8,525		*2,487,940
9 06-04-02		*3,300	チユウニチシフ	*2,484,640
10 06-04-02		*3,380	トヤマシフン	*2,481,260
11 06-04-05*		*3,380	普通預金	*2,477,880
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)

1. 通帳のご提出のあるお取引のときは年月日欄に*と表示します。
 2. 証券類をお預け入れのときは、お支払い金額欄に次のとおり表示します。
 タケンー ○○-○○
 トリタデー ○○-○○

お支払いできる日

 お支払できる期限は、所定の
 不渡還期限経過後となります。